決算発表　　：2013年1月31日
投資家説明会：2013年2月 1日

2013年3月期 第3四半期 決算説明会資料

財務責任者
見浪　直博

※本資料に含まれる数値は各事業の業績を分かりやすく説明するために使用しており、
　財務諸表の数値と異なる場合があります。
※各指標の注記は、slide12をご覧下さい。

ひとの
ときを、
想う。

当資料取扱上の注意点

将来に関する記述等についてのご注意

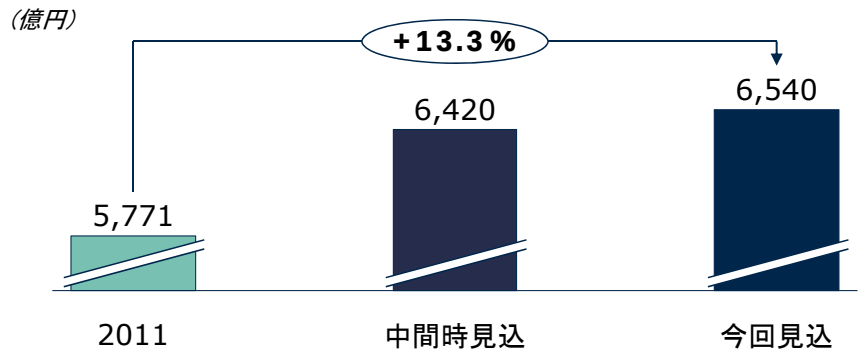
本資料に記載されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価等といった、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の日付時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし事実または前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、あらたな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見通しを見直すとは限りません。これらの記述ないし事実または前提（仮定）が、客観的には不正確であったり将来実現しないという可能性の原因となりうるリスクや要因は多数あります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なおかかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

（1）喫煙に関する健康上の懸念の増大
（2）たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
（3）国内外の訴訟の動向
（4）国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
（5）国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
（6）市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化
（7）買収やビジネスの多角化に伴う影響
（8）国内外の経済状況
（9）為替変動及び原材料費の変動

全社見込:
為替一定ベース調整後EBITDAを対前年+13.3%に上方修正

【2013年3月期見込】

為替一定ベース調整後EBITDA[1]

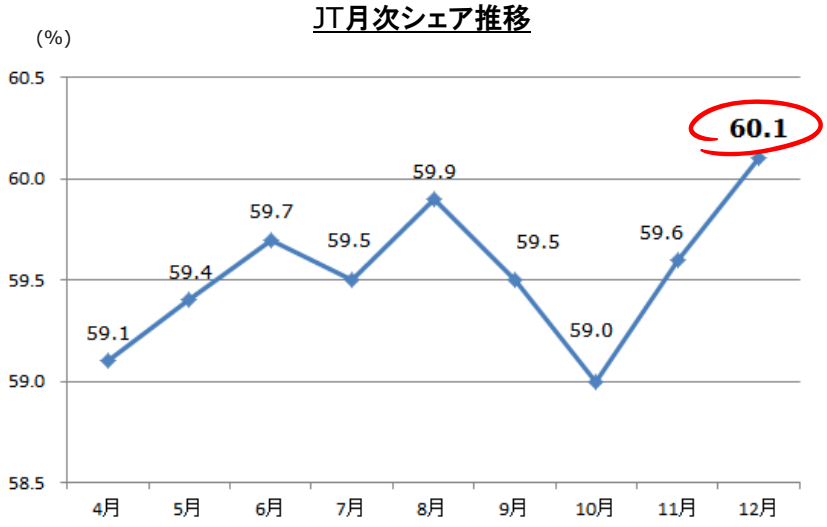


(億円, %)	今回見込	中間時見込との差異	対前年増減率
売上収益	**21,180**	+250	+4.1%
調整後EBITDA[1]	**6,120**	+170	+6.0%
営業利益	**5,110**	+180	+11.3%
当期利益[2]	**3,300**	+120	+2.8%

国内たばこ事業:
12月単月シェアは60%を達成

- MILD SEVENのデザイン変更後もシェアは堅調推移
- MEVIUSによる更なるシェア回復を目指す

JT月次シェア推移



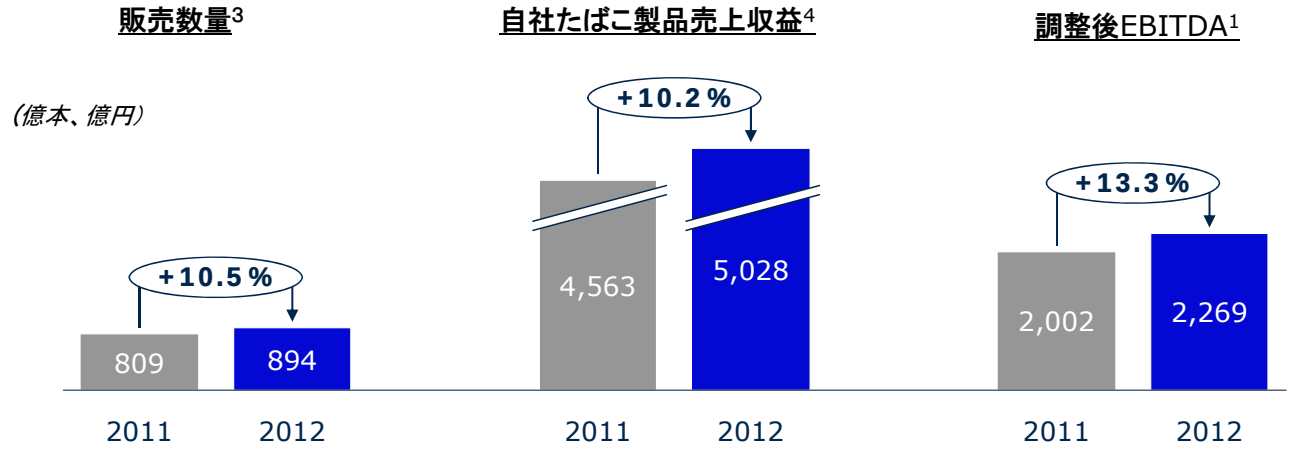


Source: TIOJ,JT内部データ

このスライドは投資家に業績を説明する目的で作成されたものです。消費者へのたばこの販売促進もしくは喫煙を促す目的ではありません。

国内たばこ事業：
販売数量の増加により増収増益

【2012年4-12月期実績】



【2013年3月期見込】

(億本, 億円, %)	今回見込	中間時見込との差異	対前年増減率
販売数量[3]	**1,155**	-	+6.5%
自社たばこ製品売上収益[4]	**6,500**	-	+6.2%
調整後EBITDA[1]	**2,715**	+20	+3.5%

医薬事業：
国内で3品目の製造販売承認申請を実施

国内において、後期開発品3品目の製造販売承認申請を実施

■抗HIV薬「JTK-303」を含む配合錠

■高リン血症治療薬「JTT-751」

■ スギ花粉症に対する舌下免疫療法薬 「TO-194SL」(鳥居薬品)

導出先における状況

■JTK-303：ギリアド・サイエンシズ社(米国)
配合錠：米国FDAの承認を取得し販売中(米国での販売名Stribild®)
欧州医薬品庁等には承認申請中
単剤 ：米国FDA、欧州医薬品庁等に承認申請中

■MEK阻害剤：グラクソ・スミスクライン社(英国)
メラノーマを適応症として米国FDAに承認申請中

医薬事業：
増収、開発の進展に伴い研究開発費は増加

【2012年4-12月期実績】

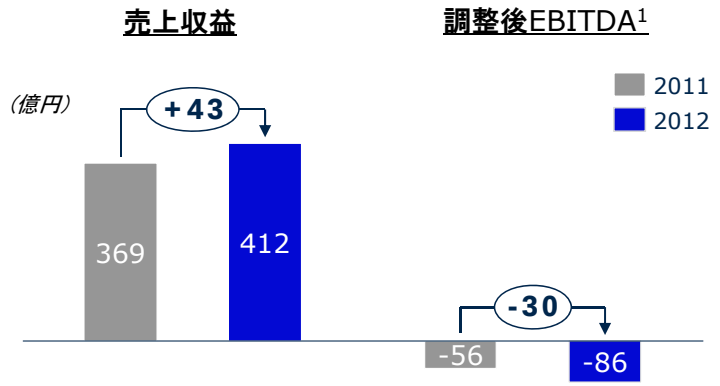
売上収益

■鳥居薬品での、レミッチカプセル、
ツルバダ配合錠の伸長

■JTでの一時金収入の増

調整後EBITDA

■開発の進展に伴う、研究開発費の増



【2013年3月期見込】

(億円)	今回見込	中間時見込差異	対前年増減
売上収益	**525**	+5	+51
調整後EBITDA[1]	**-145**	+10	-45

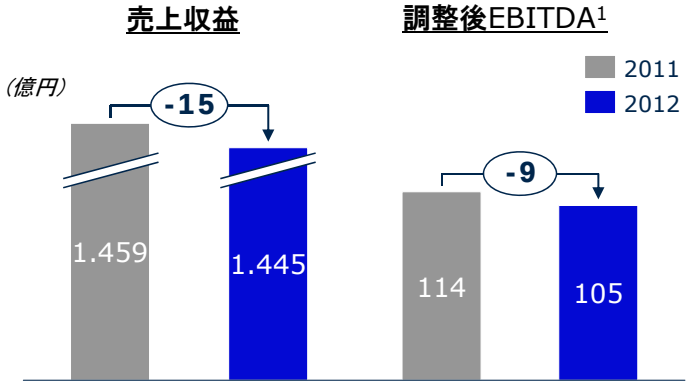
ひとの
ときを、
想う。

飲料事業：
ルーツを中心としたブランド力・販売力の強化に引き続き注力

【2012年4-12月期実績】

売上収益・調整後EBITDA

■前年度上期における震災後の一時的な販売増の反動等





【2013年3月期見込】

■　**中間時見込から変更なし**

(億円)	今回見込	中間時見込差異	対前年増減
売上収益	**1,870**	—	-18
調整後EBITDA[1]	**125**	—	-21

ひとの
ときを、
想う。

加工食品事業:
ステープルが引き続き伸長し、事業は着実に成長

【2012年4-12月期実績】

売上収益

■水産事業撤退による減収影響をステープル伸長による着実な成長が上回り増収

調整後EBITDA

■原材料高騰影響はあるも、前年同期の費用計上の反動

■ステープルの伸長による収益力強化も着実に進展

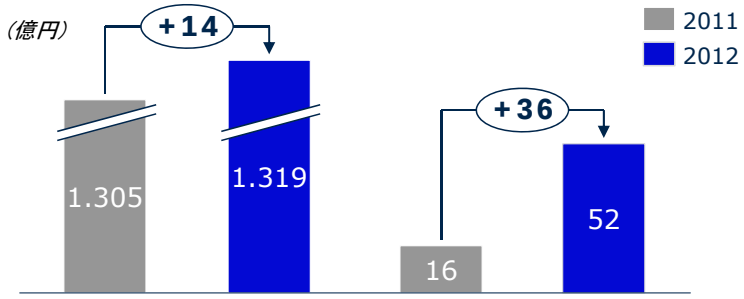








売上収益　　**調整後EBITDA[1]**



【2013年3月期見込】

(億円)	今回見込	中間時見込差異	対前年増減
売上収益	**1,700**	**-10**	-7
調整後EBITDA[1]	**65**	**-5**	+11

対前年増減:

■水産事業を除く売上収益は対前年増収の見込み(約4%)

ひとのときを、想う。

期末配当予想を5円上方修正

配当金/配当性向推移



当社は2012年7月1日を効力発生日として、1株につき200株の割合で株式分割を行っております。したがって、上記1株当たり配当金につきましては、2007年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定した1株当たり配当金の金額を記載しております。

ひとのときを、想う。

終わりに

- 厳しい事業環境の中にあっても、継続的な事業投資によって着実な成果と将来に向けた成長モメンタム
- 為替一定ベース調整後EBITDA成長率は前回予想を上回る対前年＋13.3%を見込む
- 中長期に亘る持続的な利益成長を目指し、引き続き事業投資を最優先

ひとの
ときを、
想う。

＜注記＞

1 調整後EBITDA:	調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費 ＋無形資産の償却費＋のれんの減損 ±リストラクチャリングに係る収益及び費用
2 四半期利益/当期利益:	親会社の所有者に帰属する四半期利益/当期利益
3 販売数量: (国内たばこ事業)	国内免税販売及び中国事業部分を含まない
4 自社たばこ製品売上収益: (国内たばこ事業)	輸入たばこ配送手数料収益等を控除

ひとの
ときを、
想う。

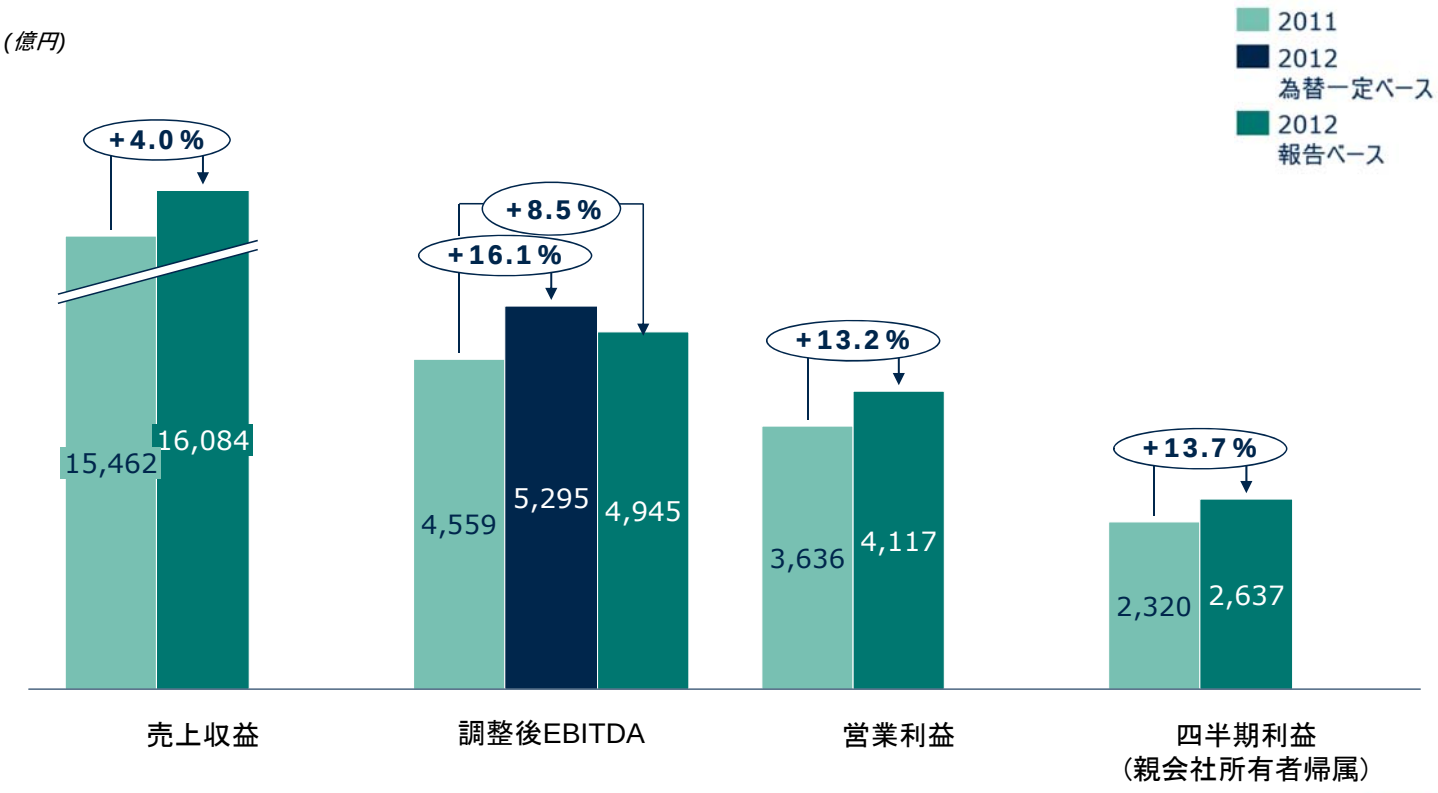
<Back up data>

All the Detailed figures comes to <Back up data>

13

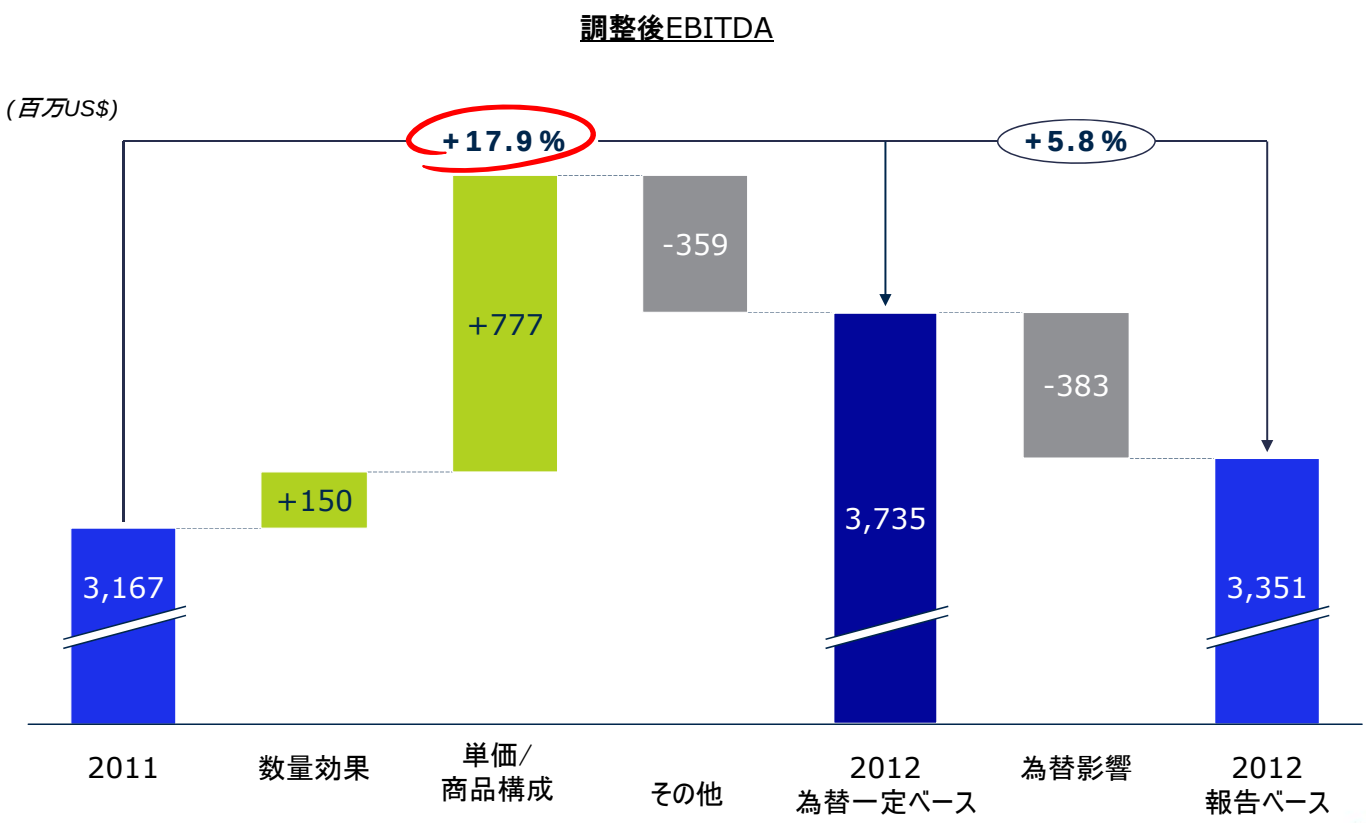
<Back up data>
全社業績(2012年4-12月期)

(億円)



14

<Back up data> 海外たばこ事業
調整後EBITDA(1-9月期)



15

<Back up data> 海外たばこ事業
総販売数量成長率(対前年同期)

	2012年 1-3月	2012年 4-6月	2012年 7-9月	2012年 10-12月	2012年 1-12月
JTI	**4.7%**	**2.8%**	**0.7%**	**2.4%**	**2.5%**
South & West Europe	13.0%	-3.5%	-2.1%	7.8%	3.1%
Spain	38.7%	-8.9%	-6.2%	-4.7%	1.4%
Italy	13.3%	4.0%	-13.0%	3.7%	1.1%
France	7.8%	-6.2%	7.0%	21.7%	6.9%
North & Central Europe	7.0%	-1.8%	0.7%	1.0%	1.6%
UK	0.5%	-2.5%	0.0%	-1.5%	-0.8%
Ireland	-3.1%	-8.3%	3.1%	1.0%	-1.9%
Austria	7.8%	-4.7%	-2.5%	-1.0%	-0.6%
Sweden	-1.6%	-5.0%	3.1%	-0.7%	-1.0%
Poland	23.3%	-4.4%	0.9%	-1.3%	3.9%
CIS+	0.7%	3.1%	-2.7%	-1.6%	-0.2%
Russia	0.3%	-0.2%	-5.2%	-5.4%	-2.8%
Ukraine	2.7%	-2.5%	-7.9%	-3.2%	-3.0%
Kazakhstan	2.5%	-2.9%	-6.2%	3.4%	-1.2%
Romania	-3.1%	-2.3%	-3.2%	4.4%	-1.2%
Rest of the World	5.7%	7.7%	8.4%	6.9%	7.2%
Turkey	4.3%	10.5%	18.4%	12.4%	11.7%
Taiwan	-13.4%	8.4%	-2.6%	1.3%	-2.1%
Canada	7.7%	1.2%	-3.2%	3.2%	1.9%
Malaysia	9.5%	-2.6%	-6.3%	7.2%	1.4%

16

<Back up data> 海外たばこ事業
GFB販売数量成長率(対前年同期)

JTI	2012年 1-3月 **9.5%**	2012年 4-6月 **5.2%**	2012年 7-9月 **1.4%**	2012年 10-12月 **4.0%**	2012年 1-12月 **4.8%**
South & West Europe	14.0%	-2.9%	-4.9%	-0.1%	0.9%
North & Central Europe	13.4%	0.7%	1.6%	1.7%	4.1%
CIS+	13.9%	12.4%	6.5%	6.9%	9.6%
Rest of the World	-0.8%	1.3%	-2.2%	2.9%	0.2%

ひとの、ときを、想う。 JT

<Back up data> 海外たばこ事業
GFB販売数量

(億本)	2012年 1-3月	2012年 4-6月	2012年 7-9月	2012年 10-12月	2012年 1-12月
GFB販売数量	611 (+9.5%)	697 (+5.2%)	716 (+1.4%)	663 (+4.0%)	2,688 (+4.8%)
Winston	313 (+12.0%)	363 (+8.4%)	369 (+1.8%)	349 (+6.0%)	1,394 (+6.7%)
Camel	96 (+6.8%)	104 (-2.9%)	107 (-3.4%)	100 (+2.5%)	407 (+0.4%)
Mild Seven	45 (-12.0%)	48 (+1.5%)	50 (+5.2%)	46 (+6.1%)	189 (-0.1%)
B&H	26 (+3.9%)	25 (-8.9%)	27 (-4.1%)	25 (-4.2%)	103 (-3.5%)
Silk Cut	9 (-8.6%)	9 (-14.8%)	9 (-8.3%)	8 (-12.8%)	35 (-11.1%)
LD	98 (+25.3%)	119 (+13.6%)	124 (+6.9%)	109 (+3.8%)	451 (+11.4%)
Sobranie	3 (+54.4%)	4 (+32.7%)	5 (+43.6%)	5 (+40.5%)	18 (+41.7%)
Glamour	20 (-6.4%)	25 (-9.0%)	25 (-9.6%)	21 (-11.0%)	91 (-9.0%)

( )内は、対前年同期

ひとの、ときを、想う。 JT

<Back up data> 海外たばこ事業
増税・値上げ情報

【増税・値上げ情報】

	増税	値上げ
Italy	11年9月[i)]	11年7月、9月 12年3月
France	13年1月[ii)]	11年10月 12年10月
Spain	12年4月、9月[ii)] 13年1月	11年6月-9月に 一時的に値下げ 12年4月、9月 13年1月
UK	11年1月[i)]、3月 12年3月	11年1月、3月、9月 12年3月、9月
Russia	11年1月 12年1月、7月 13年1月	11年6月、12月 12年6月、12月
Turkey	11年10月 13年1月	11年10月 13年1月
Taiwan	11年9月[ii)]	11年3月-4月[iii)]、9月 12年8月-9月[iii)]

i)VAT課税率の引上げ
ii)税制の変更
iii)各月一部銘柄

<Back up data> 海外たばこ事業
実績為替レート

	2012年 1-3月	2012年 4-6月	2012年 7-9月	2012年 10-12月	2012年 1-12月
RUB/$	30.15 (2.8%安)	31.06 (9.8%安)	32.00 (9.1安)	31.08 (0.5%高)	31.07 (5.4%安)
GBP/$	0.64 (0.6%安)	0.63 (3.0%安)	0.63 (2.0%安)	0.62 (2.1%高)	0.63 (0.9%安)
EUR/$	0.76 (2.0%安)	0.78 (10.7%安)	0.80 (11.6%安)	0.77 (3.8%安)	0.78 (7.1%安)
CHF/$	0.92 (4.3%高)	0.94 (6.8%安)	0.96 (14.6%安)	0.93 (2.1%安)	0.94 (4.9%安)
TWD/$	29.71 (0.7%安)	29.61 (2.5%安)	29.83 (2.3%安)	29.15 (3.8%高)	29.57 (0.5%安)
円ドル	79.35 (3.7%高)	80.18 (1.9%高)	78.64 (1.0%安)	81.06 (4.7%安)	79.81 (0.0%安)

（ ）内は、対前年同期

【参考資料】

2013年3月期 第3四半期累計実績 および 2013年3月期 業績予想 における増減要因の分析

※本資料に含まれる数値は各事業の業績を分かりやすく説明するために使用しており、
　財務諸表の数値と異なる場合があります。
※各指標の注記は、slide21をご覧下さい。

ひとの
ときを、
想う。

当資料取扱上の注意点

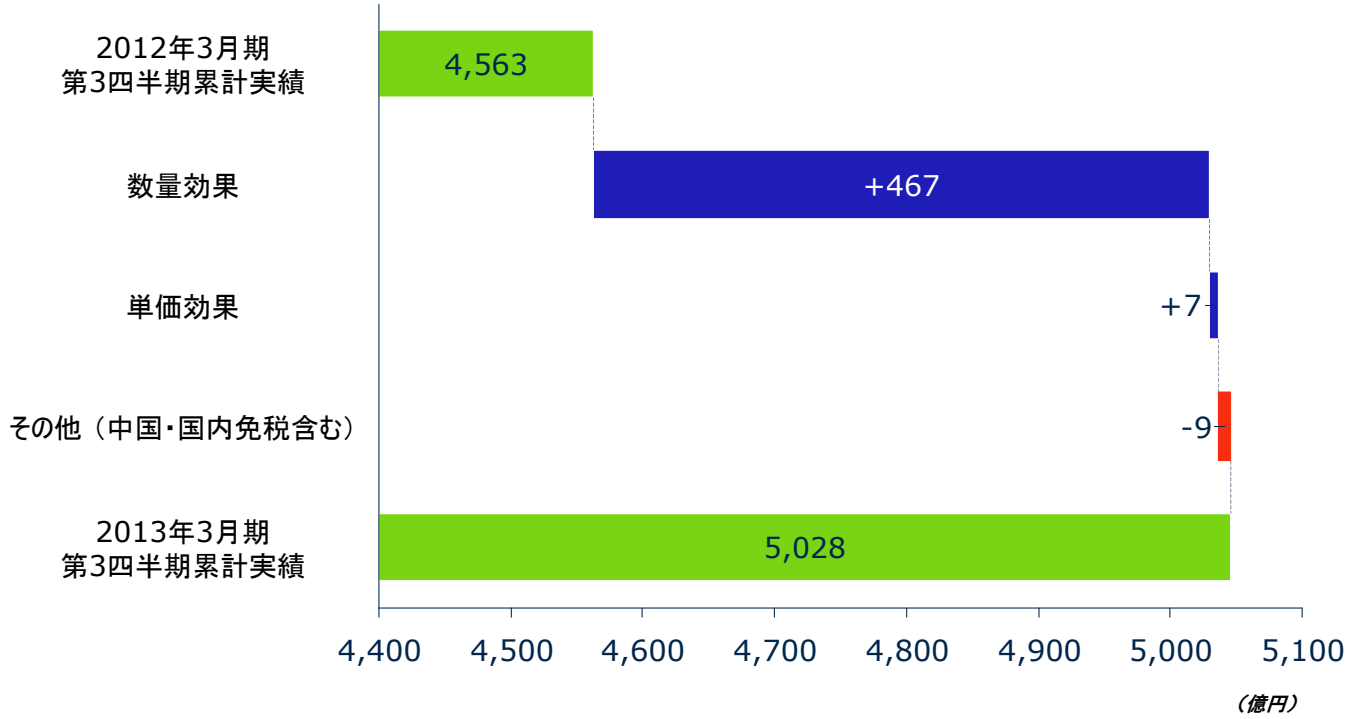
将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価等といった、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の日付時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、あらたな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見通しを見直すとは限りません。これらの記述ないし事実または前提（仮定）が、客観的には不正確であったり将来実現しないという可能性の原因となりうるリスクや要因は多数あります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なおかかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

（1）喫煙に関する健康上の懸念の増大
（2）たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
（3）国内外の訴訟の動向
（4）国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
（5）国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
（6）市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化
（7）買収やビジネスの多角化に伴う影響
（8）国内外の経済状況
（9）為替変動及び原材料費の変動

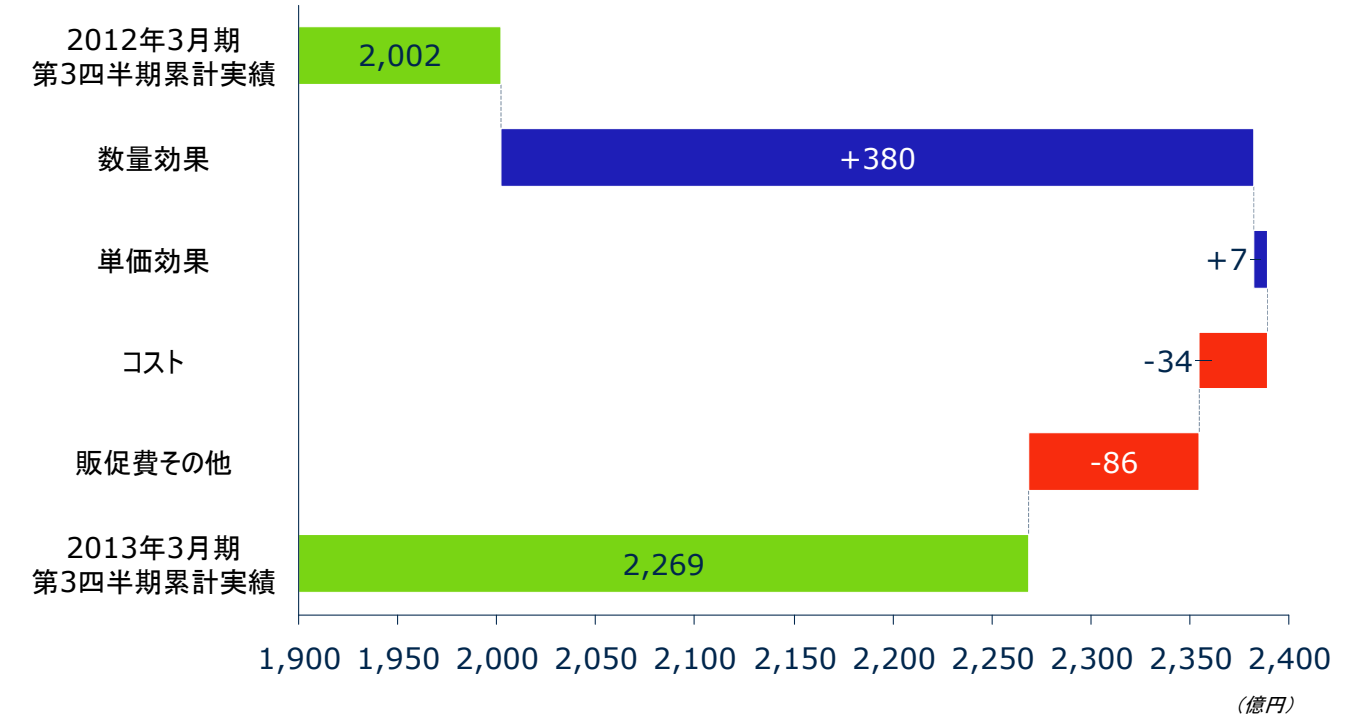
2013年3月期 第3四半期累計実績(IFRS)

□ 国内たばこ事業 自社たばこ製品売上収益[1]



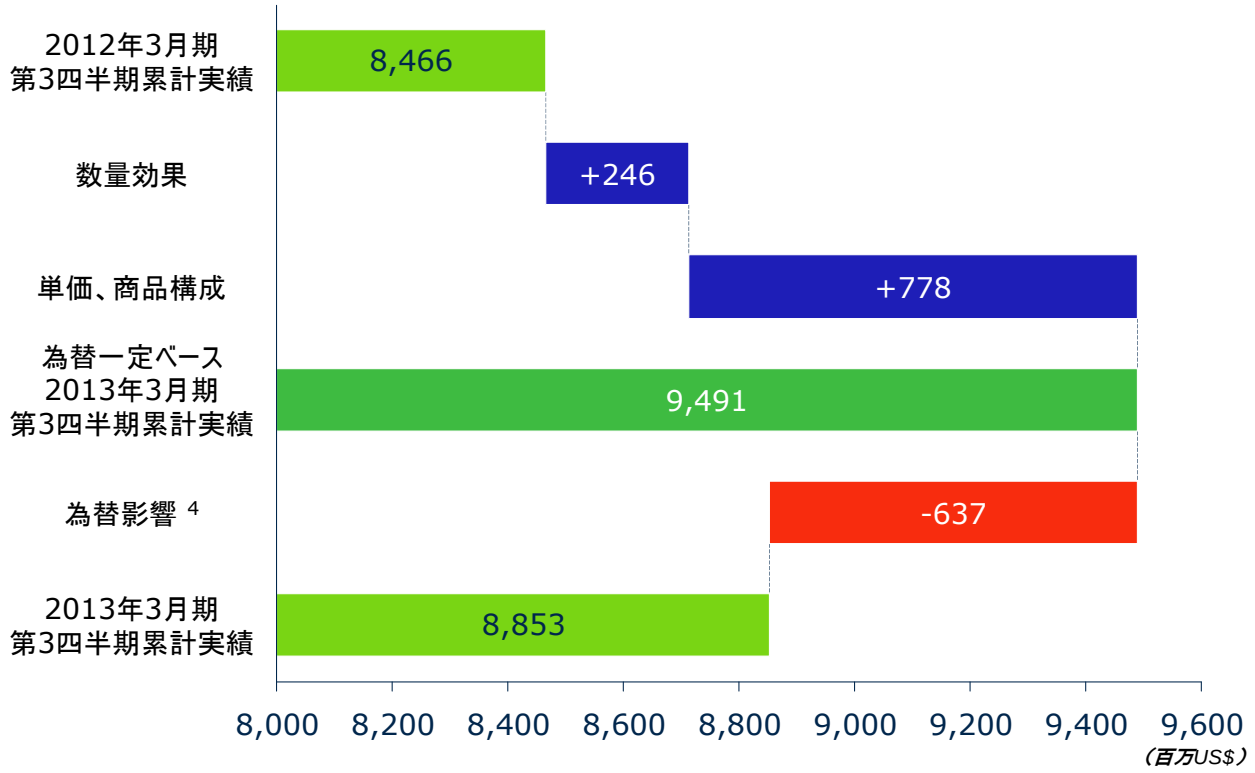
2013年3月期 第3四半期累計実績(IFRS)

□ 国内たばこ事業 調整後EBITDA[2]



2013年3月期 第3四半期累計実績(IFRS)

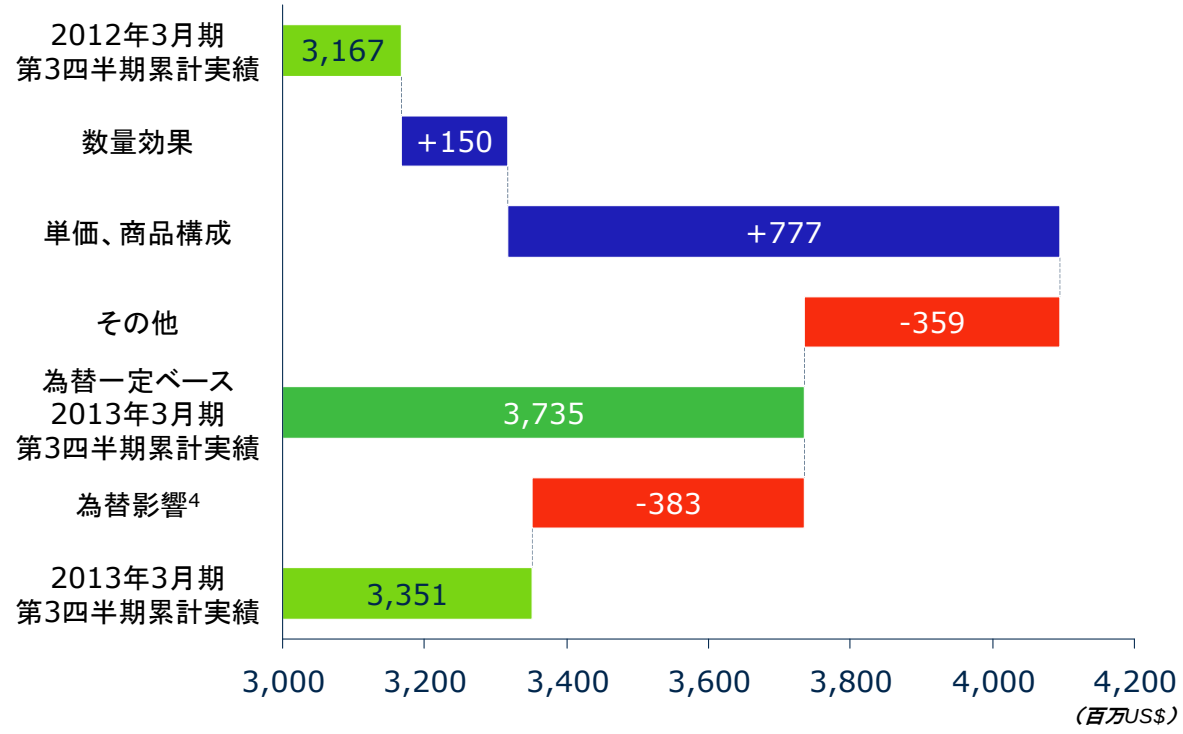
□ 海外たばこ事業 自社たばこ製品売上収益[3]



5

2013年3月期 第3四半期累計実績(IFRS)

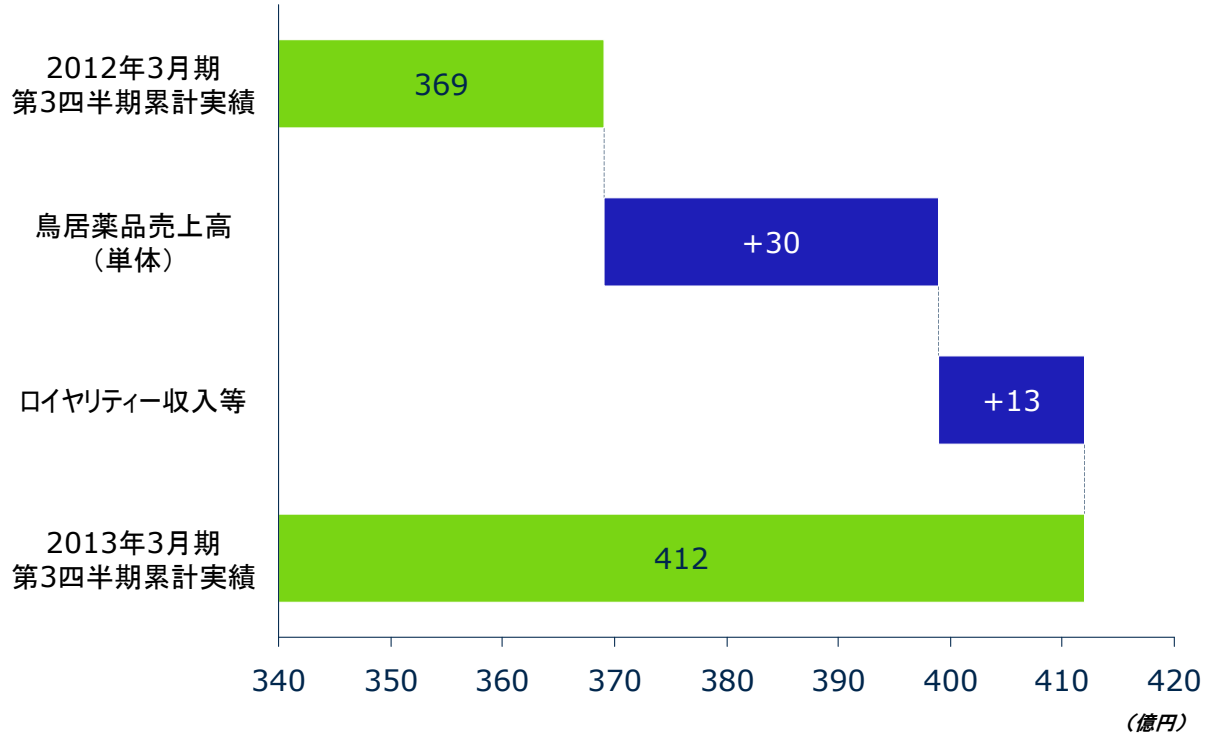
□ 海外たばこ事業 調整後EBITDA[2]



6

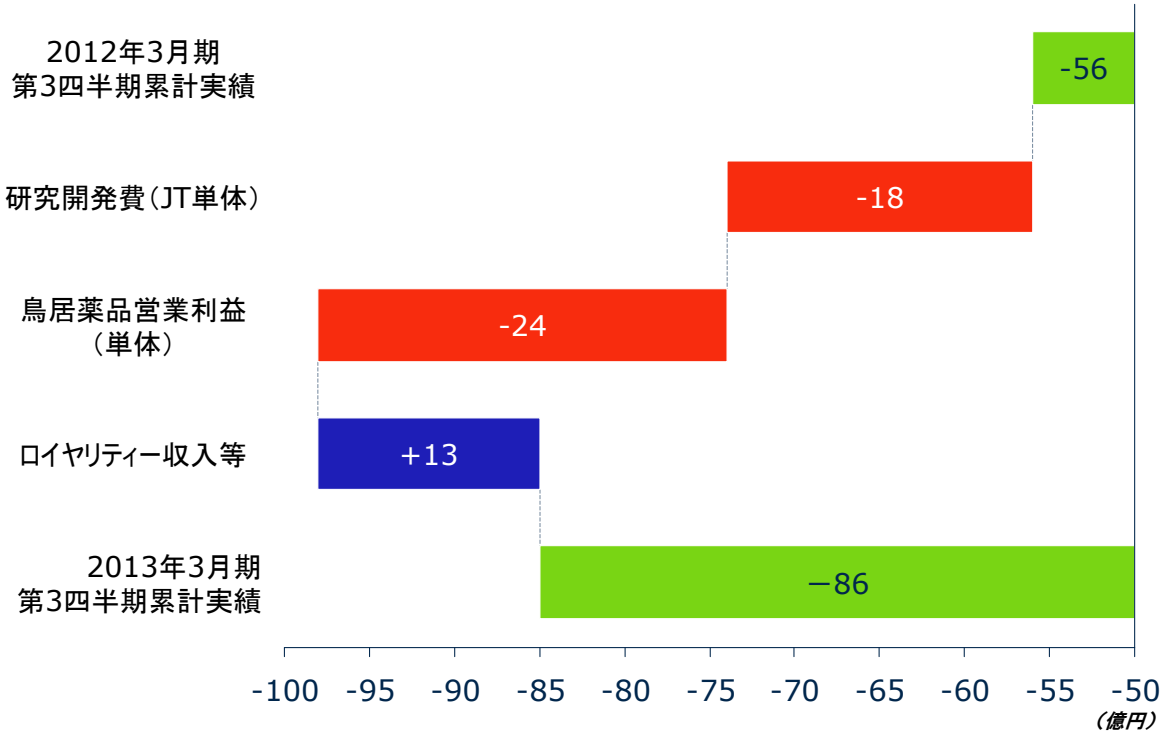
2013年3月期 第3四半期累計実績(IFRS)

□ 医薬事業 売上収益



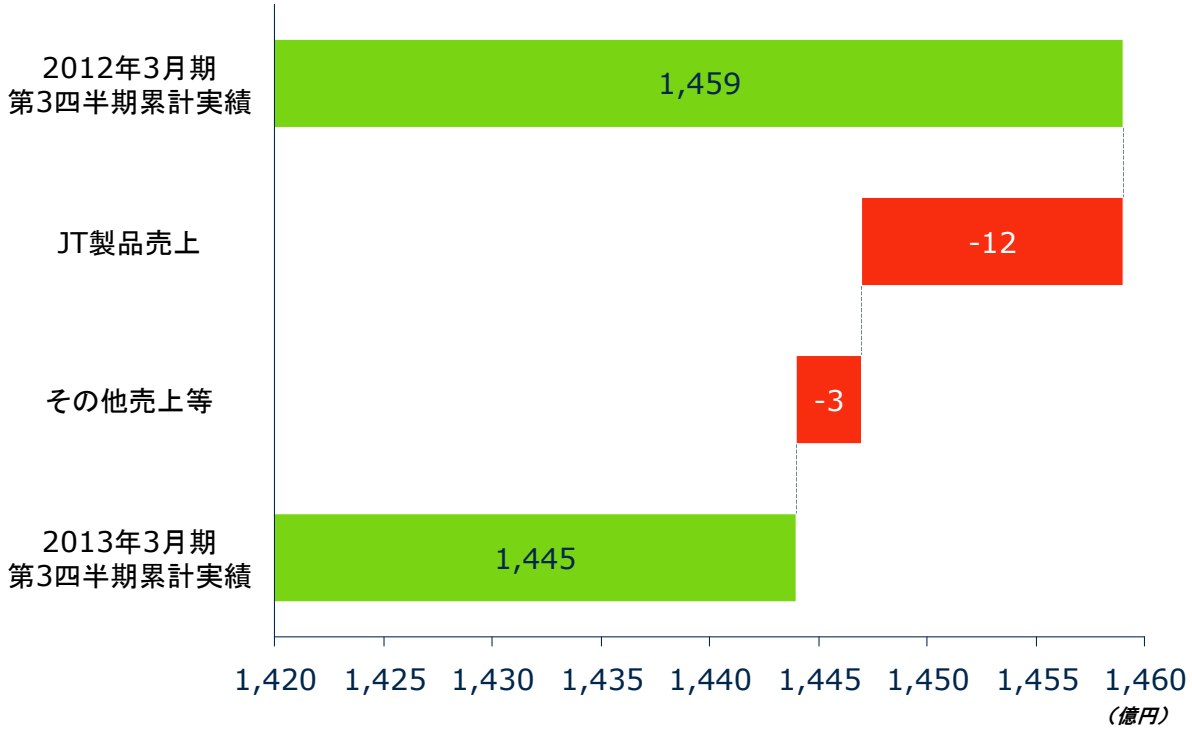
2013年3月期 第3四半期累計実績(IFRS)

□ 医薬事業 調整後EBITDA[2]



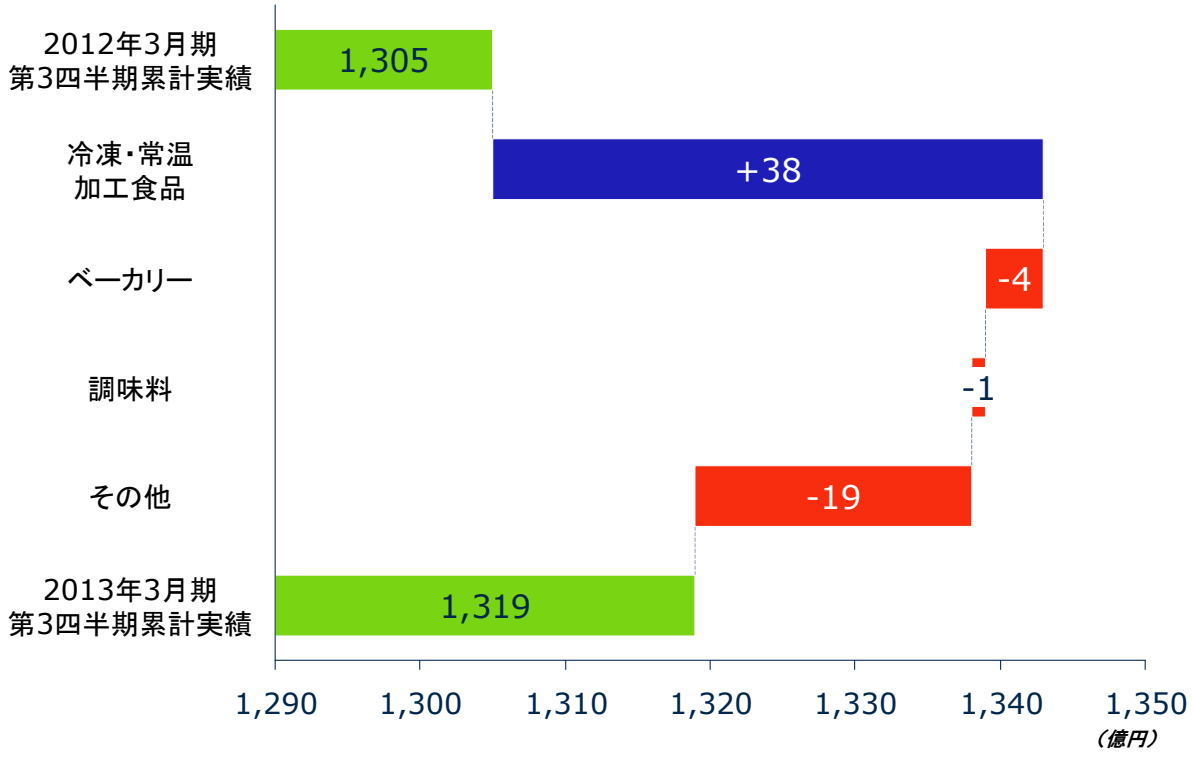
2013年3月期 第3四半期累計実績(IFRS)

□ 飲料事業 売上収益



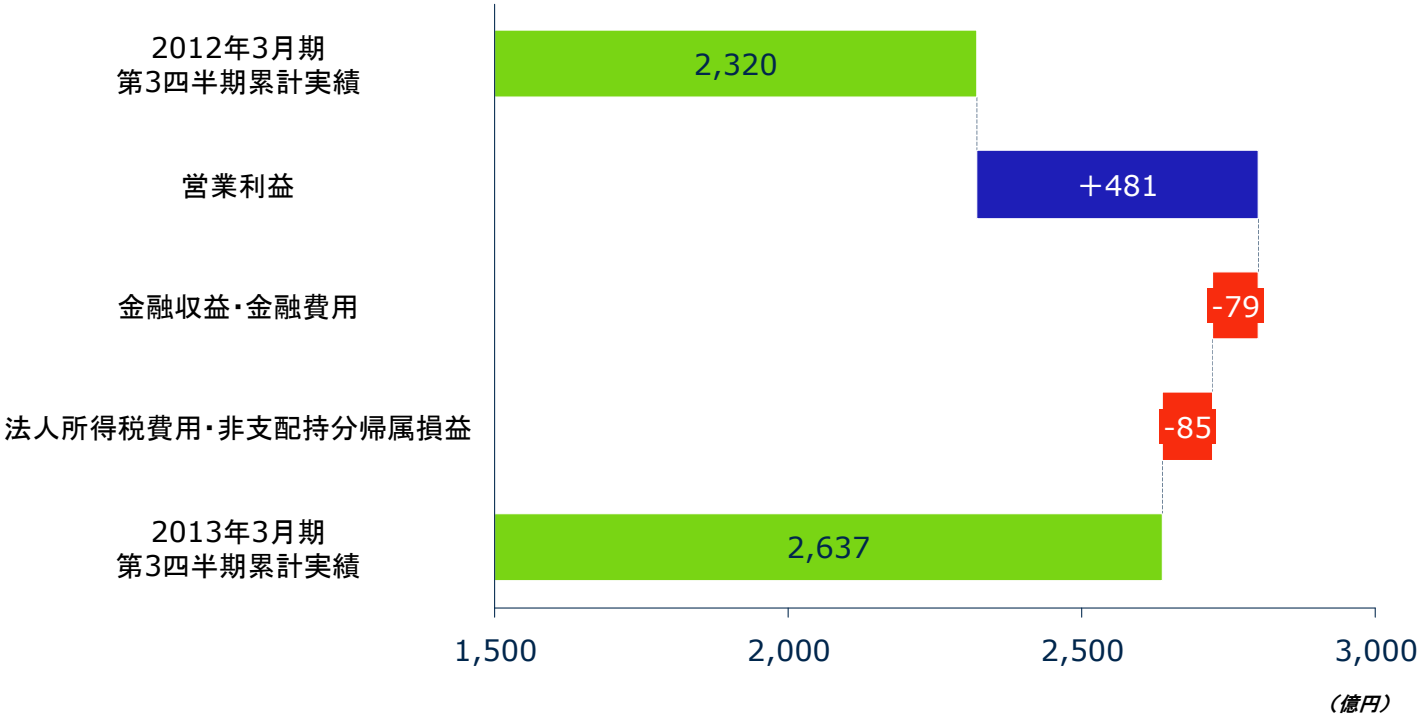
2013年3月期 第3四半期累計実績(IFRS)

□ 加工食品事業 売上収益



注)増減要因の「その他」に水産事業を含む

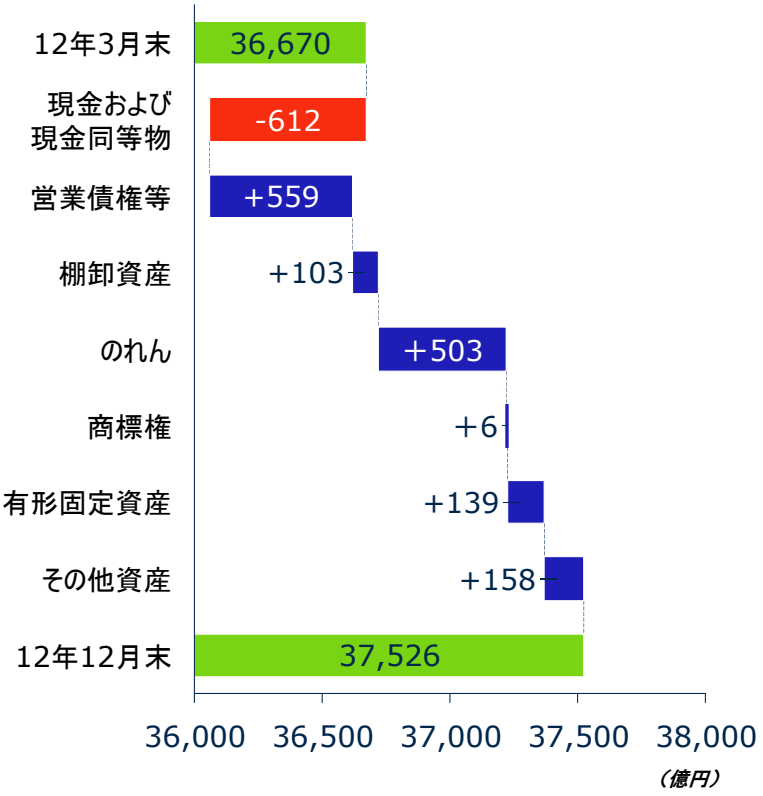
ロ 親会社の所有者に帰属する四半期利益



(このスライドは空白です)

2013年3月期 第3四半期末　連結財政状態計算書

□　資産の部　2012年3月末・12月末比較



□流動資産：+281億円

【現預金および現金同等物の減少】-612億円
・国内たばこ事業における次世代原料加工工程を中心とした設備投資に加え、Gryson社買収に伴う支出の増加
【営業債権等の増加】+559億円
・国内・海外たばこ事業における販売数量増加、加工食品事業における販売増加等

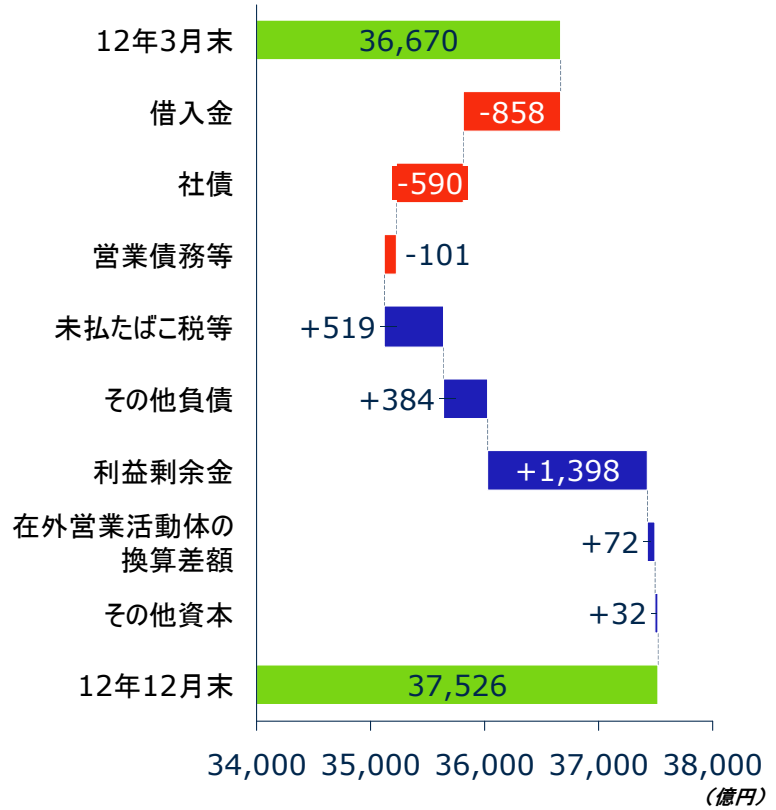
□非流動資産：+574億円

【のれんの増加】+503億円
・Gryson社買収および為替影響による増加

13

2013年3月期 第3四半期末　連結財政状態計算書

□　負債・資本の部　2012年3月末・12月末比較



□負債合計：-646円

【借入金の減少】-858億円
・借入返済による減
【社債の減少】-590億円
・社債の償還による減
【未払たばこ税等の増加】+519億円
・海外たばこ事業における決済タイミングの違いによる増加
・国内たばこ事業における販売数量増による増加

□資本：＋1,502億円

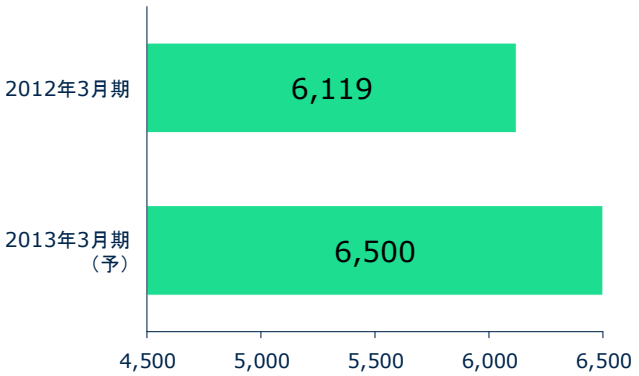
【利益剰余金の増加】+1,398億円
・配当金の支払いあるも、四半期利益の計上による増加

14

2013年3月期 業績予想_対前年度実績(IFRS)

□ 国内たばこ事業 自社たばこ製品売上収益[1]/調整後EBITDA[2]

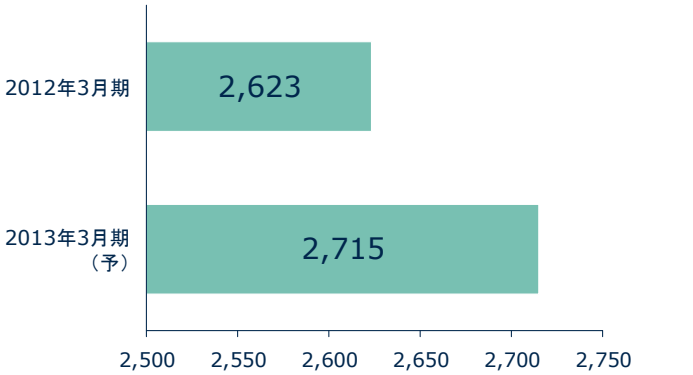
- 自社たばこ製品売上収益[1]



(億円)

【主な増加要因】
- 震災影響からの回復による JT販売数量の増:
  1,084億本⇒1,155億本

- 調整後EBITDA[2]



(億円)

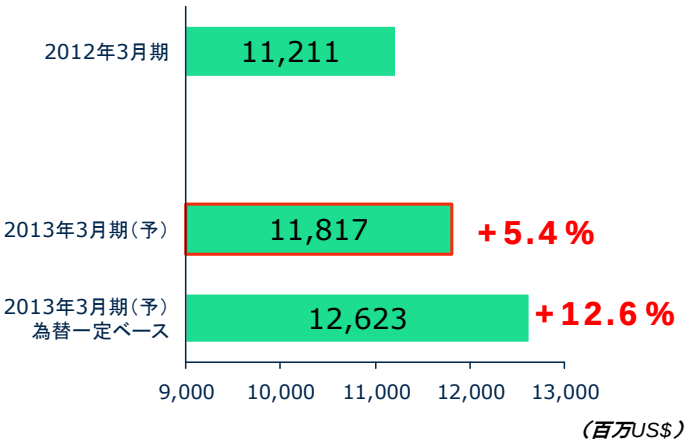
【主な増加要因】
- 震災影響からの回復による JT販売数量の増:
  1,084億本⇒1,155億本

【主な減少要因】
- ブランド・エクイティの更なる強化に向けた投資

2013年3月期 業績予想_対前年度実績(IFRS)

□ 海外たばこ事業 自社たばこ製品売上収益[3]($ベース)/調整後EBITDA[2]($ベース)

- 自社たばこ製品売上収益[3]

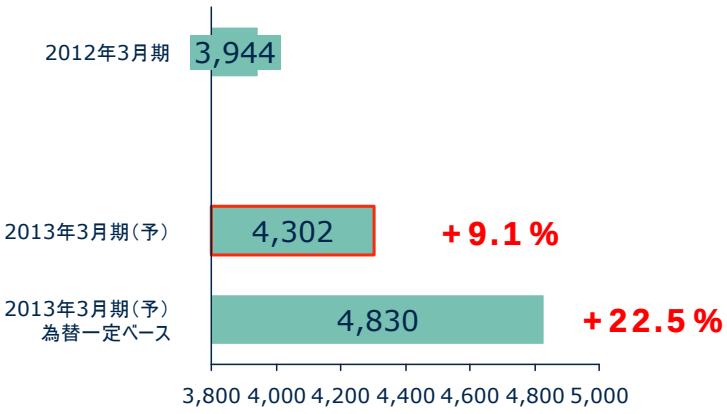


(百万US$)

【主な増加要因】
- 単価効果、数量効果

【主な減少要因】
- 為替影響(現地通貨対ドル)

- 調整後EBITDA[2]



(百万US$)

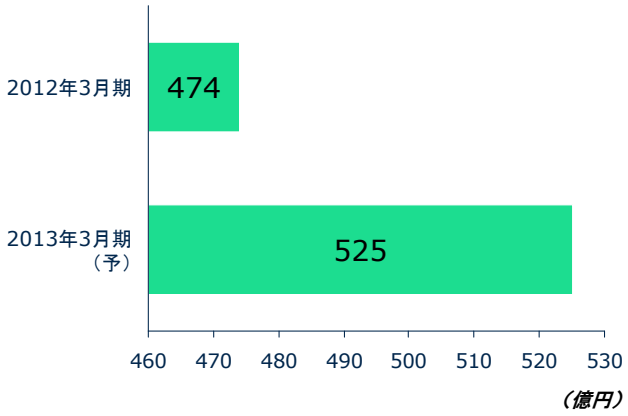
【主な増加要因】
- 単価効果、数量効果

【主な減少要因】
- 為替影響(現地通貨対ドル)

2013年3月期 業績予想_対前年度実績(IFRS)

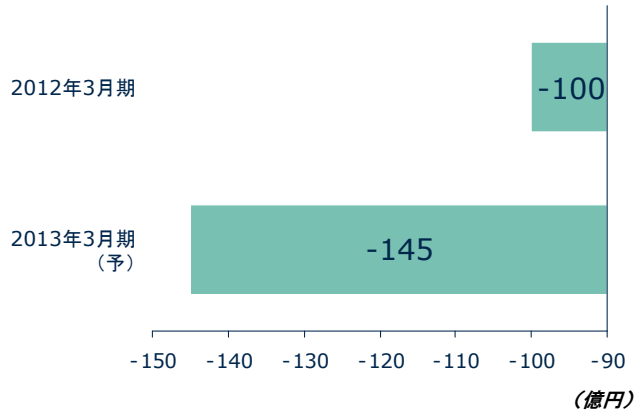
◘ 医薬事業 売上収益/調整後EBITDA[2]

- **売上収益**



【主な増加要因】
- ❑ 鳥居薬品の増収
- ❑ JTでの一時金収入の増

- **調整後EBITDA[2]**



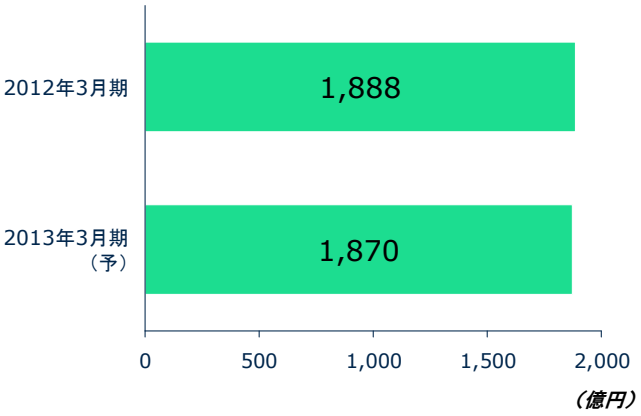
【主な増加要因】
- ❑ 鳥居薬品の増収効果
- ❑ JTでの一時金収入の増

【主な減少要因】
- ❑ 研究開発費の増加

2013年3月期 業績予想_対前年度実績(IFRS)

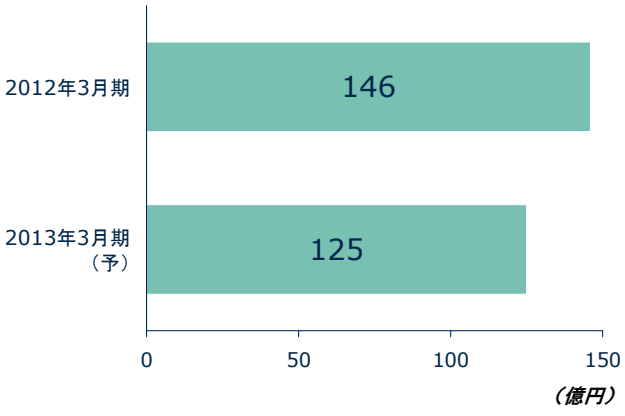
◘ 飲料事業 売上収益/調整後EBITDA[2]

- **売上収益**



【主な減少要因】
- ❑ 昨年の震災後の上ブレ等の反動影響により減収

- **調整後EBITDA[2]**

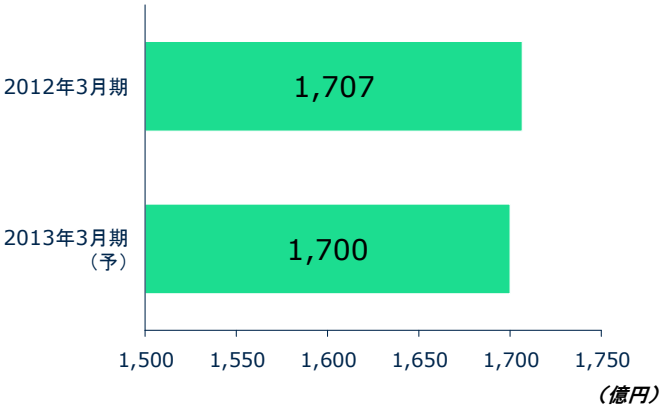


【主な減少要因】
- ❑ 営業力強化に向けた費用の増加

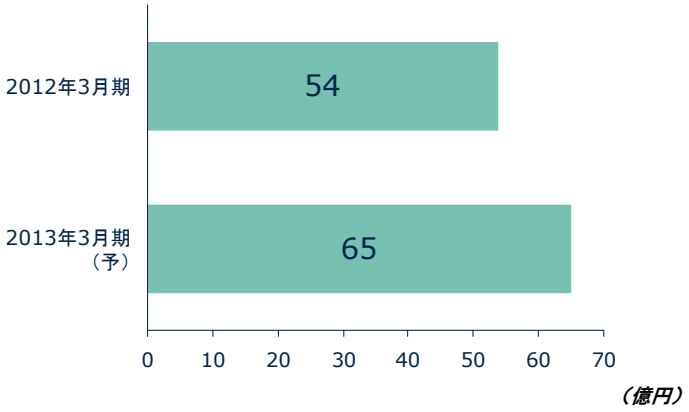
2013年3月期 業績予想_対前年度実績(IFRS)

□ 加工食品事業 売上収益/調整後EBITDA[2]

- **売上収益**



- **調整後EBITDA[2]**



【主な増加要因】
- ステープル(主食)の伸長

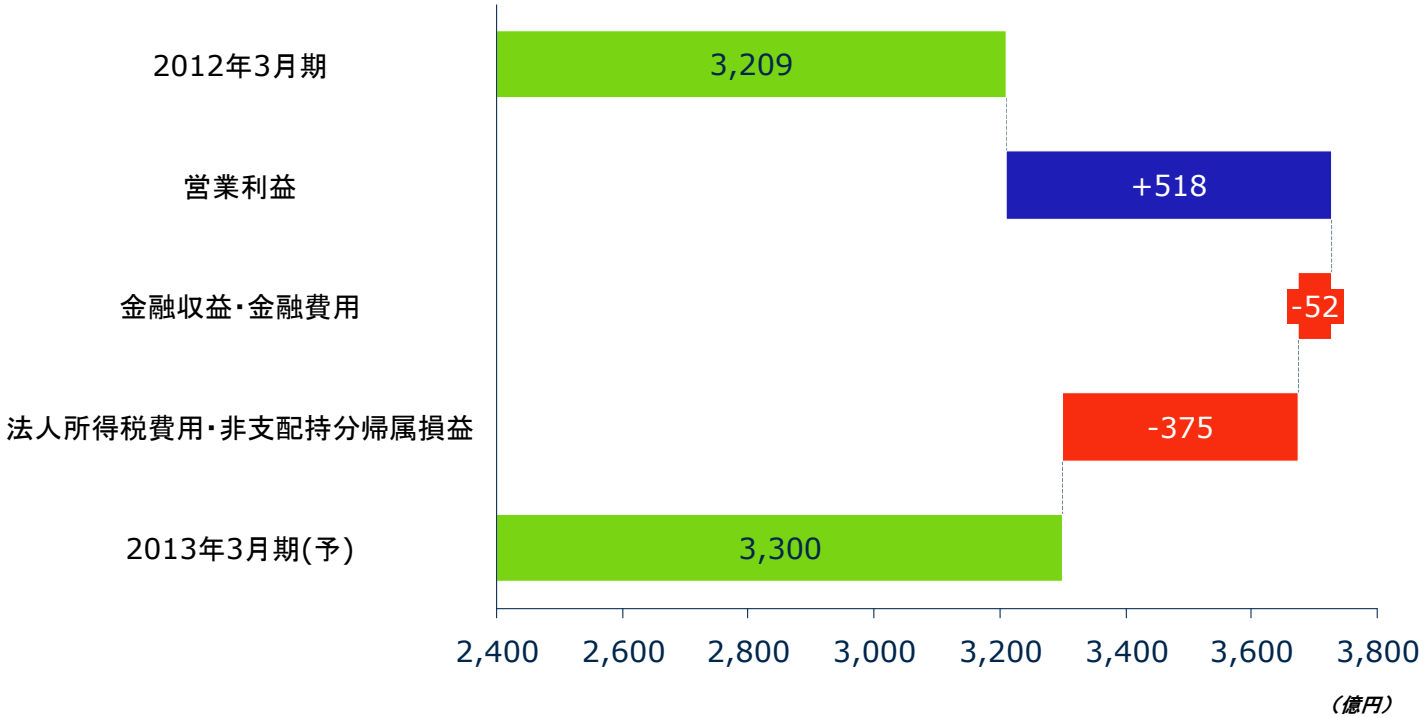
【主な減少要因】
- 水産事業からの撤退による減収

【主な増加要因】
- ステープル等への注力による収益力強化

【主な減少要因】
- 原材料高騰影響等

2013年3月期 業績予想_対前年度実績(IFRS)

□ 親会社の所有者に帰属する当期利益



<注記>

1 自社たばこ製品売上収益
（国内たばこ事業）: 輸入たばこ配送手数料収益等を控除

2 調整後EBITDA : 調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋のれんの減損±リストラクチャリング収益及び費用

3 自社たばこ製品売上収益
（海外たばこ事業）: 物流事業、製造受託等を控除

4 為替影響: USドルと各現地通貨との間の為替影響

ひとの
ときを、
想う。

（このスライドは空白です）

ひとの
ときを、
想う。

2013年3月期
第3四半期実績

1.業績ハイライト

（単位：億円、%）

	11年12月期	12年12月期	増減	増減率
売上収益	15,462	16,084	+622	+4.0%
営業利益	3,636	4,117	+481	+13.2%
税引前四半期利益	3,518	3,920	+402	+11.4%
四半期利益	2,378	2,686	+308	+13.0%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	2,320	2,637	+317	+13.7%
調整後EBITDA(注1)	4,559	4,945	+386	+8.5%

(注1) :調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋のれんの減損±リストラクチャリングに係る収益及び費用

（参考）

（単位：億円、%）

	11年12月期	12年12月期	増減	増減率
全社　為替一定ベース 調整後EBITDA(注2)	4,559	5,295	+735	+16.1%

(注2) :11年12月期は実績値、12年12月期は海外たばこ事業について11年12月期と同じ現地通貨及び円の対ドルレートを使用した場合の全社調整後EBITDA

2.売上収益の内訳

（単位：億円、%）

	11年12月期	12年12月期	増減	増減率
売上収益	15,462	16,084	+622	+4.0%
国内たばこ事業	4,853	5,266	+414	+8.5%
自社たばこ製品売上収益(注1)	4,563	5,028	+464	+10.2%
海外たばこ事業(注2)	7,364	7,527	+163	+2.2%
自社たばこ製品売上収益(注3)	6,823	7,029	+206	+3.0%
医薬事業	369	412	+43	+11.5%
飲料事業	1,459	1,445	-15	- 1.0%
加工食品事業	1,305	1,319	+14	+1.0%
その他の売上収益	111	116	+4	+3.9%

（参考　ドルベース）

（単位：百万ドル、%）

	11年9月期	12年9月期	増減	増減率
海外たばこ事業 自社たばこ製品売上収益(注3)	8,466	8,853	+387	+4.6%
海外たばこ事業　為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益(注3)(注4)	8,466	9,491	+1,024	+12.1%

(注1) :国内たばこ事業の輸入たばこ配送手数料収益等を控除

(注2) :海外たばこ事業は、1-9月期の実績

(注3) :海外たばこ事業の物流事業、製造受託等を控除した実績

(注4) :11年9月期は実績値、12年9月期は11年9月期と同じ現地通貨の対ドルレートを使用した場合の海外たばこ事業自社たばこ製品売上収益

3.事業セグメント別調整後EBITDA(注1)

（単位：億円、%）

	11年12月期	12年12月期	増減	増減率
全社　営業利益	3,636	4,117	+481	+13.2%
調整合計(注3)	924	829	-95	- 10.3%
全社　調整後EBITDA(注1)	4,559	4,945	+386	+8.5%
国内たばこ　営業利益	1,578	1,979	+402	+25.5%
調整合計(注3)	424	289	-134	- 31.7%
国内たばこ　調整後EBITDA(注1)	2,002	2,269	+267	+13.3%
海外たばこ　営業利益(注2)	2,036	2,259	+222	+10.9%
調整合計(注2)(注3)	516	402	-114	- 22.1%
海外たばこ　調整後EBITDA(注1)(注2)	2,552	2,660	+108	+4.2%
医薬　営業利益	-82	-111	-29	-
調整合計(注3)	26	25	-0	- 0.9%
医薬　調整後EBITDA(注1)	-56	-86	-30	-
飲料　営業利益	38	30	-8	- 20.9%
調整合計(注3)	76	75	-1	- 1.1%
飲料　調整後EBITDA(注1)	114	105	-9	- 7.7%
加工食品　営業利益	-42	-65	-23	-
調整合計(注3)	58	118	+59	+101.5%
加工食品　調整後EBITDA(注1)	16	52	+36	+219.4%
その他/消去　営業利益	107	25	-82	- 76.7%
調整合計(注3)	-176	-80	+96	-
その他/消去　調整後EBITDA(注1)	-69	-55	+13	-

（参考　ドルベース）

（単位：百万ドル、%）

	11年9月期	12年9月期	増減	増減率
海外たばこ事業 調整後EBITDA(注1)	3,167	3,351	+184	+5.8%
海外たばこ事業 為替一定ベース 調整後EBITDA(注1)(注4)	3,167	3,735	+568	+17.9%

(注1) :調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋のれんの減損±リストラクチャリングに係る収益及び費用

(注2) :海外たばこ事業は、1-9月期の実績

(注3) :減価償却費及び償却費、のれんの減損、リストラクチャリングに係る収益及び費用

(注4) :11年9月期は実績値、12年9月期は11年9月期と同じ現地通貨の対ドルレートを使用した場合の海外たばこ事業調整後EBITDA

4.連結財政状態データ

（単位：億円）

	12年3月末	12年12月末	増減
資産合計	36,670	37,526	+856
資本合計	17,146	18,648	+1,502
親会社の所有者に帰属する持分	16,341	17,832	+1,491
1株あたり親会社所有者帰属持分(円)(注)	858.09	936.40	+78.32

(注) : 2012年7月1日を効力発生日として1株につき200株の割合で株式分割を実施しているため、前年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定した数値

5.手元流動性(注)

（単位：億円）

	12年3月末	12年12月末	増減
手元流動性	4,312	3,691	-622

(注) : 手元流動性＝現預金＋短期保有の有価証券＋現先

6.有利子負債(注)

（単位：億円）

	12年3月末	12年12月末	増減
有利子負債	5,024	3,593	-1,430

(注) : 有利子負債＝短期借入金＋社債＋長期借入金＋リース債務＋コマーシャルペーパー

7.連結キャッシュ・フローデータ

（単位：億円、%）

	11年12月期	12年12月期	増減	増減率
営業キャッシュ・フロー	4,671	3,447	-1,224	-26.2%
投資キャッシュ・フロー	-761	-1,177	-416	―
財務キャッシュ・フロー	-2,467	-2,718	-250	―
現金及び現金同等物の期首残高	2,442	4,047	+1,605	+65.7%
現金及び現金同等物に係る換算差額等	-94	-165	-71	―
現金及び現金同等物の期末残高(注1)	3,791	3,435	-356	-9.4%
FCF(注2)	3,912	2,269	-1,643	-42.0%

(注1): 当四半期末の「現金及び現金同等物」には、当社グループのイラン子会社であるJTI Pars PJS Co.が保有する現金及び現金同等物120億円(4兆5,502億イランリアル)が含まれており、イランに対する国際的な制裁等のため、同社によるイラン国外への資金の送金は困難な状況になっております。

(注2): FCF＝営業活動キャッシュフロー＋投資活動キャッシュフロー　ただし以下の項目を除外
営業活動キャッシュフローから利息及び配当金の受取額とその税影響額/利息の支払額とその税影響額
投資活動キャッシュフローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出/投資の売却及び償還による収入/定期預金の預入による支出/定期預金の払出による収入/その他

8.資本的支出

（単位：億円、%）

	11年12月期	12年12月期	増減	増減率
資本的支出	782	917	+136	+17.4%
国内たばこ事業	349	461	+112	+32.2%
海外たばこ事業(注)	258	245	-13	-5.1%
医薬事業	29	43	+14	+49.2%
飲料事業	59	89	+31	+52.5%
加工食品事業	61	33	-28	-45.4%
その他/全社・消去	27	46	+20	+73.2%

（注）:海外たばこ事業は、1-9月期の実績

9.主な事業関連計数

【国内たばこ事業】	11年12月期	12年12月期	増減	増減率	
JT販売数量(注)	809	894	+85	+10.5%	億本
国内総需要	1,510	1,501	-9	- 0.6%	億本
JT販売数量シェア	53.6%	59.6%	+6.0%pt		
JT千本当売上収益	5,497	5,504	+7	+0.1%	円

（注）: JT販売数量には国内免税販売分及び中国事業部分を含まない。当該数量は、2011年12月期28億本、2012年12月期23億本。

【海外たばこ事業】	11年9月期	12年9月期	増減	増減率	
販売数量(注)	3,196	3,279	+83	+2.6%	億本
GFB販売数量	1,927	2,025	+98	+5.1%	億本
円/USドルレート	80.59	79.39	-1.20	1.5%高	円
RUB/USドルレート	28.79	31.07	+2.28	7.3%安	RUB
GBP/USドルレート	0.62	0.63	+0.01	1.9%安	GBP
EUR/USドルレート	0.72	0.78	+0.06	8.2%安	EUR
CHF/USドルレート	0.89	0.94	+0.05	5.8%安	CHF
TWD/USドルレート	29.16	29.72	+0.55	1.9%安	TWD

（注）: 製造受託を除き、Cigar/Pipe/Snus込み

【医薬事業】	11年12月期	12年12月期	増減	増減率	
研究開発費	182	229	+47	+26.0%	億円

【飲料事業】	11年12月期	12年12月期	増減	増減率	
JT製品販売数量	2,516	2,513	-3	- 0.1%	万ケース
うちRoots販売数量	1,474	1,409	-66	- 4.4%	万ケース

	12年3月末	12年12月末	増減	
自動販売機台数(注)	265,000	265,000	-0	台
うちマーキング機	35,000	38,000	+3,000	台
うちコンビ機	84,000	84,000	+0	台
その他	146,000	143,000	-3,000	台

（注）: 自動販売機台数には、関係会社が運営する他社機（缶・ブリック等）及びカップ機を含む。「マーキング機」とは当社所有の自動販売機を指し、「コンビ機」とは関係会社所有で他社の製品も取り扱いながら、JT製品の露出を積極的に行う自動販売機を指す。

10.P/L 内訳表

（単位：億円、%）

	11年12月期	12年12月期	増減	増減率
売上収益	15,462	16,084	+622	+4.0%
国内たばこ事業	4,853	5,266	+414	+8.5%
自社たばこ製品売上収益(注2)	4,563	5,028	+464	+10.2%
海外たばこ事業(注1)	7,364	7,527	+163	+2.2%
自社たばこ製品売上収益(注1)(注3)	6,823	7,029	+206	+3.0%
医薬事業	369	412	+43	+11.5%
飲料事業	1,459	1,445	-15	- 1.0%
加工食品事業	1,305	1,319	+14	+1.0%
その他の売上収益	111	116	+4	+3.9%
売上原価	6,781	6,841	+60	+0.9%
売上総利益	8,681	9,243	+563	+6.5%
その他の営業収益	279	182	-97	- 34.7%
固定資産及び投資不動産の売却益	219	151	-68	- 31.0%
その他	61	32	-29	- 48.0%
持分法による投資利益	18	26	+9	+49.7%
販売費及び一般管理費等	5,342	5,336	-6	- 0.1%
広告宣伝費	147	139	-8	- 5.7%
販売促進費	888	946	+58	+6.5%
運賃保管費	215	208	-8	- 3.5%
委託手数料	287	293	+6	+2.1%
従業員給付費用	1,772	1,826	+55	+3.1%
研究開発費	378	422	+44	+11.5%
減価償却費及び償却費	437	436	-0	- 0.1%
減損損失	47	25	-22	- 46.3%
有形固定資産、無形資産及び投資不動産の除売却損	58	51	-6	- 10.9%
葉たばこ農家に対する廃作協力金	124	0	-124	- 100.0%
その他	989	989	+0	+0.0%
営業利益	3,636	4,117	+481	+13.2%
減価償却費及び償却費	900	860	-40	- 4.4%
のれんの減損損失	―	―	―	―
リストラクチャリングに係る収益	-212	-144	+69	―
リストラクチャリングに係る費用	236	113	-123	- 52.3%
全社 調整後EBITDA(注4)	4,559	4,945	+386	+8.5%
国内たばこ 営業利益	1,578	1,979	+402	+25.5%
減価償却費及び償却費	295	300	+5	+1.8%
リストラクチャリングに係る収益	―	-12	-12	―
リストラクチャリングに係る費用	129	1	-128	- 99.2%
国内たばこ 調整後EBITDA(注4)	2,002	2,269	+267	+13.3%
海外たばこ 営業利益(注1)	2,036	2,259	+222	+10.9%
減価償却費及び償却費(注1)	427	379	-48	- 11.3%
リストラクチャリング収益(注1)	―	-4	-4	―
リストラクチャリング費用(注1)	89	27	-62	- 69.9%
海外たばこ 調整後EBITDA(注1)(注4)	2,552	2,660	+108	+4.2%
医薬 営業利益	-82	-111	-29	―
減価償却費及び償却費	26	25	-0	- 0.9%
医薬 調整後EBITDA(注4)	-56	-86	-30	―
飲料 営業利益	38	30	-8	- 20.9%
減価償却費及び償却費	76	75	-1	- 1.1%
飲料 調整後EBITDA(注4)	114	105	-9	- 7.7%
加工食品 営業利益	-42	-65	-23	―
減価償却費及び償却費	55	53	-2	- 3.6%
リストラクチャリング費用	3	64	+61	+2093.1%
加工食品 調整後EBITDA(注4)	16	52	+36	+219.4%
その他/消去 営業利益	107	25	-82	- 76.7%
減価償却費及び償却費	21	27	+6	+29.1%
リストラクチャリング収益	-212	-128	+85	―
リストラクチャリング費用	16	21	+5	+32.6%
その他/消去 調整後EBITDA(注4)	-69	-55	+13	―

（単位：億円、%）

	11年12月期	12年12月期	増減	増減率
金融収益	47	34	-13	- 27.8%
配当収入	6	6	-0	- 3.9%
利息収入	18	26	+8	+46.3%
為替差益	―	―	―	―
その他	23	2	-21	- 91.5%
金融費用	164	230	+66	+40.1%
利息費用	113	75	-37	- 33.2%
退職給付費用	42	43	+1	+2.7%
為替差損	7	102	+96	+1403.1%
その他	3	9	+6	+212.6%
税引前四半期利益	3,518	3,920	+402	+11.4%
法人所得税費用	1,140	1,234	+94	+8.2%
四半期利益	2,378	2,686	+308	+13.0%
親会社の所有者	2,320	2,637	+317	+13.7%
非支配持分	59	49	-9	- 15.8%

(注1) :海外たばこ事業は、1-9月期の実績

(注2) :国内たばこ事業の輸入たばこ配送手数料収入等を控除

(注3) :海外たばこ事業の物流事業、製造受託等を控除した実績

(注4) :調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋のれんの減損±リストラクチャリングに係る収益及び費用

11.B/S 内訳表

（単位：億円）

	12年3月末	12年12月末	増減
流動資産	13,310	13,592	+281
現金及び現金同等物	4,047	3,435	-612
現金及び預金	1,088	1,487	+399
短期投資	2,959	1,948	-1,011
営業債権及びその他の債権	3,278	3,837	+559
受取手形及び売掛金	3,118	3,704	+586
その他	177	147	-30
貸倒引当金	-17	-14	+3
棚卸資産	4,466	4,569	+103
商品及び製品	1,125	1,287	+162
葉たばこ	2,948	2,831	-117
その他	393	451	+58
その他の金融資産※3	274	280	+7
その他の流動資産	1,232	1,419	+187
前払たばこ税	873	992	+119
前払費用	107	130	+23
未収消費税等	67	75	+8
その他	185	221	+36
売却目的で保有する非流動資産	14	52	+38
非流動資産	23,360	23,934	+574
有形固定資産	6,195	6,335	+139
取得原価	14,510	14,773	+263
減価償却累計額及び減損損失累計額	-8,314	-8,439	-124
土地、建物及び構築物	2,934	2,934	-1
取得原価	5,940	5,990	+50
減価償却累計額及び減損損失累計額	-3,005	-3,057	-51
機械装置及び運搬具	2,392	2,464	+72
取得原価	6,706	6,807	+100
減価償却累計額及び減損損失累計額	-4,314	-4,343	-28
工具、器具及び備品	558	609	+51
取得原価	1,552	1,648	+96
減価償却累計額及び減損損失累計額	-995	-1,039	-45
建設仮勘定	311	328	+17
取得原価	311	328	+17
減価償却累計額及び減損損失累計額	－	－	－
のれん※1	11,100	11,604	+503
取得原価	11,100	11,604	+503
償却累計額及び減損損失累計額	－	－	－
無形資産	3,064	3,116	+51
取得原価	8,480	8,729	+249
償却累計額及び減損損失累計額	-5,415	-5,613	-198
商標権※2	2,573	2,579	+6
取得原価	6,639	6,844	+206
償却累計額及び減損損失累計額	-4,065	-4,265	-200
ソフトウェア	178	207	+30
取得原価	973	972	-1
償却累計額及び減損損失累計額	-796	-765	+31
その他	313	329	+16
取得原価	868	913	+45
償却累計額及び減損損失累計額	-555	-583	-29
投資不動産	674	602	-72
退職給付に係る資産	144	164	+20
持分法で会計処理されている投資	184	206	+22
その他の金融資産※3	675	678	+2
繰延税金資産	1,322	1,230	-92
資産合計	36,670	37,526	+856

（単位：億円）

	12年3月末	12年12月末	増減
流動負債	11,575	10,867	-707
営業債務及びその他の債務	2,987	2,886	-101
支払手形及び買掛金	1,654	1,737	+83
未払金	717	497	-221
その他	615	652	+37
社債及び借入金※4	2,118	859	-1,259
未払法人所得税等	425	662	+237
その他の金融負債※4	80	73	-7
引当金	57	59	+2
その他の流動負債※5	5,907	6,326	+419
売却目的で保有する非流動資産に直接関連する負債	1	3	+2
非流動負債	7,949	8,010	+61
社債及び借入金※4	2,797	2,608	-190
その他の金融負債※4	210	210	+0
退職給付に係る負債	3,150	3,279	+129
引当金	44	70	+25
その他の非流動負債※5	922	970	+48
繰延税金負債	825	874	+49
負債合計	19,524	18,878	-646
資本	17,146	18,648	+1,502
資本金	1,000	1,000	－
資本剰余金	7,364	7,364	－
自己株式	-946	-946	－
その他の資本の構成要素	-3,764	-3,670	+94
利益剰余金	12,686	14,083	+1,398
非支配持分	806	816	+10
負債及び資本合計	36,670	37,526	+856

※4

社債及び借入金（その他の金融負債含む）（流動・非流動の計）	5,205	3,750	-1,456
デリバティブ負債	51	45	-7
短期借入金	435	340	-95
コマーシャル・ペーパー	－	－	－
1年内返済予定の長期借入金	782	204	-578
1年内償還予定の社債	901	315	-586
長期借入金	493	307	-185
社債	2,305	2,300	-4
その他	239	238	-1

※5

その他の負債（流動・非流動の計）	6,830	7,296	+467
未払たばこ税	2,405	2,852	+446
未払たばこ税特別税	151	157	+6
未払地方たばこ税	1,914	1,980	+66
未払消費税等	832	838	+6
従業員賞与	397	273	-124
従業員有給休暇債務	186	190	+5
その他	945	1,007	+62

※3

その他の金融資産（流動・非流動の計）	949	958	+9
デリバティブ資産	19	23	+4
株式	391	420	+29
債券	88	74	-15
定期預金	243	202	-41
その他	349	373	+24
貸倒引当金	-141	-134	+7

※1

のれん　海外たばこ資金生成単位	10,675	11,179	+503
のれん　加工食品資金生成単位	254	254	－

※2

商標権　海外たばこ事業	2,545	2,553	+7

1.業績ハイライト

（単位：億円、%）

	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
売上収益	20,338	21,180	+842	+4.1%
営業利益	4,592	5,110	+518	+11.3%
税引前利益	4,414	4,880	+466	+10.6%
当期利益	3,286	3,370	+84	+2.6%
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,209	3,300	+91	+2.8%
基本的1株当たり利益(円)(注1)(注6)	168.50	173.29	+4.79	+2.8%
調整後EBITDA(注2)	5,771	6,120	+349	+6.0%
1株当たり配当金(円)(注6)	50	65	+15	+30.0%
連結配当性向(注3)	29.7%	37.5%	+7.8%pt	-
親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)(注4)	20.3%	18.2%	-2.1%pt	-

（参考）

	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
全社 為替一定ベース 調整後EBITDA(注5)	5,771	6,540	+769	+13.3%

（注1）：親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定

（注2）：調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋のれんの減損±リストラクチャリングに係る収益及び費用

（注3）：連結配当性向＝1株当たり配当金／基本的1株当たり利益

（注4）：親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）＝親会社の所有者に帰属する当期利益と、親会社の所有者に帰属する資本を基に算出

（注5）：12年3月期は実績値、13年3月期今回予想は海外たばこ事業について12年3月期と同じ現地通貨及び円の対ドルレートを使用した場合の全社調整後EBITDA

（注6）：2012年7月1日を効力発生日として1株につき200株の割合で株式分割を行っており、前年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定した数値

2.売上収益の内訳

（単位：億円、%）

		12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
売上収益		20,338	21,180	+842	+4.1%
	国内たばこ事業	6,462	6,830	+368	+5.7%
	自社たばこ製品売上収益(注1)	6,119	6,500	+381	+6.2%
	海外たばこ事業(注2)	9,663	10,105	+442	+4.6%
	自社たばこ製品売上収益(注3)	8,946	9,430	+484	+5.4%
	医薬事業	474	525	+51	+10.7%
	飲料事業	1,888	1,870	-18	- 0.9%
	加工食品事業	1,707	1,700	-7	- 0.4%
	その他の売上収益	146	150	+4	+3.1%

（参考 ドルベース）

（単位：百万ドル、%）

	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
海外たばこ事業 自社たばこ製品売上収益(注2)(注3)	11,211	11,817	+606	+5.4%
海外たばこ事業 為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益(注2)(注3)(注4)	11,211	12,623	+1,412	+12.6%

(注1)：国内たばこ事業の輸入たばこ配送手数料収益等を控除

(注2)：海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

(注3)：海外たばこ事業の物流事業、製造受託等を控除

(注4)：12年3月期は実績値、13年3月期今回予想は12年3月期と同じ現地通貨の対ドルレートを使用した場合の海外たばこ事業自社たばこ製品売上収益

3.事業セグメント別営業利益及び調整後EBITDA(注1)

（単位：億円、%）

		12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
全社 営業利益		4,592	5,110	+518	+11.3%
	国内たばこ 営業利益	2,093	2,300	+207	+9.9%
	海外たばこ 営業利益(注2)	2,524	2,895	+371	+14.7%
	医薬 営業利益	-135	-180	-45	-
	飲料 営業利益	45	25	-20	- 44.3%
	加工食品 営業利益	-25	-80	-55	-
	その他/消去 営業利益	90	150	+60	+66.3%
全社 調整後EBITDA(注1)		5,771	6,120	+349	+6.0%
	国内たばこ 調整後EBITDA(注1)	2,623	2,715	+92	+3.5%
	海外たばこ 調整後EBITDA(注1)(注2)	3,148	3,430	+282	+9.1%
	医薬 調整後EBITDA(注1)	-100	-145	-45	-
	飲料 調整後EBITDA(注1)	146	125	-21	- 14.3%
	加工食品 調整後EBITDA(注1)	54	65	+11	+20.0%
	その他/消去 調整後EBITDA(注1)	-98	-70	+28	-

（参考 ドルベース）

（単位：百万ドル、%）

	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
海外たばこ事業 調整後EBITDA(注1)(注2)	3,944	4,302	+357	+9.1%
海外たばこ事業 為替一定ベース 調整後EBITDA(注1)(注2)(注3)	3,944	4,830	+886	+22.5%

（注1）：調整後EBITDA＝営業利益＋有形資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋のれんの減損±リストラクチャリングに係る収益及び費用

（注2）：海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

（注3）：12年3月期は実績値、13年3月期今回予想は12年3月期と同じ現地通貨の対ドルレートを使用した場合の海外たばこ事業調整後EBITDA

4.連結キャッシュ・フローデータ

（単位：億円、%）

	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
FCF(億円)(注)	4,513	3,000	-1,513	-33.5%

（注）：FCF＝営業活動キャッシュフロー＋投資活動キャッシュフロー ただし以下の項目を除外
営業活動キャッシュフローから利息及び配当金の受取額とその税影響額/利息の支払額とその税影響額
投資活動キャッシュフローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出/投資の売却及び償還による収入/定期預金の預入による支出/定期預金の払出による収入/その他

*13年3月期予想FCF数値はNakhla社買収を織り込んでいない

5.資本的支出

（単位：億円、%）

		12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率
資本的支出		1,190	1,380	+190	+16.0%
	国内たばこ事業	562	720	+158	+28.1%
	海外たばこ事業(注)	391	370	-21	-5.5%
	医薬事業	39	60	+21	+54.0%
	飲料事業	81	110	+29	+35.8%
	加工食品事業	73	60	-13	-17.9%
	その他/全社・消去	43	60	+17	+38.8%

（注）：海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

6.業績予想の主な前提条件

国内たばこ事業	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率	
JT販売数量(注)	1,084	1,155	+71	+6.5%	億本

（注）：JT販売数量には国内免税販売分及び中国事業部分を含まない。

海外たばこ事業(注1)	12年3月期 実績	13年3月期 今回予想	増減	増減率	
販売数量(注2)	4,257	4,365	+108	+2.5%	億本
GFB販売数量	2,565	2,688	+123	+4.8%	億本
円/USドルレート	79.80	79.81	+0.01	0.0%安	円
RUB/USドルレート	29.40	31.07	+1.67	5.4%安	RUB
GBP/USドルレート	0.63	0.63	+0.01	0.9%安	GBP
EUR/USドルレート	0.72	0.78	+0.06	7.1%安	EUR
CHF/USドルレート	0.89	0.94	+0.05	4.9%安	CHF
TWD/USドルレート	29.44	29.57	+0.14	0.5%安	TWD

（注1）：海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

（注2）：製造受託を除き、Cigar/Pipe/Snus込み

2013年3月期業績予想
（2013/1/31発表）

1.業績ハイライト

（単位：億円、%）

	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
売上収益	20,930	21,180	+250	+1.2%
営業利益	4,930	5,110	+180	+3.7%
税引前利益	4,700	4,880	+180	+3.8%
当期利益	3,240	3,370	+130	+4.0%
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,180	3,300	+120	+3.8%
基本的1株当たり利益(円)(注1)(注6)	166.99	173.29	+6.30	+3.8%
調整後EBITDA(注2)	5,950	6,120	+170	+2.9%
1株当たり配当金（円）(注6)	60	65	+5	+8.3%
連結配当性向(注3)	35.9%	37.5%	+1.6%pt	-
親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）(注4)	18.2%	18.2%	―	-

（参考）

	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
全社 為替一定ベース 調整後EBITDA(注5)	6,420	6,540	+120	+1.9%

（注1）：親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定

（注2）：調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋のれんの減損±リストラクチャリングに係る収益及び費用

（注3）：連結配当性向＝1株当たり配当金／基本的1株当たり利益

（注4）：親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）＝親会社の所有者に帰属する当期利益と、親会社の所有者に帰属する資本を基に算出

（注5）：海外たばこ事業について12年3月期と同じ現地通貨及び円の対ドルレートを使用した場合の全社調整後EBITDA

（注6）：2012年7月1日を効力発生日として1株につき200株の割合で株式分割を行っており、期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定した数値

2.売上収益の内訳

（単位：億円、%）

		13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
売上収益		20,930	21,180	+250	+1.2%
	国内たばこ事業	6,830	6,830	―	―
	自社たばこ製品売上収益(注1)	6,500	6,500	―	―
	海外たばこ事業(注2)	9,870	10,105	+235	+2.4%
	自社たばこ製品売上収益(注3)	9,210	9,430	+220	+2.4%
	医薬事業	520	525	+5	+1.0%
	飲料事業	1,870	1,870	―	―
	加工食品事業	1,710	1,700	-10	- 0.6%
	その他の売上収益	130	150	+20	+15.4%

（参考 ドルベース）　（単位：百万ドル、%）

	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
海外たばこ事業 自社たばこ製品売上収益(注2)(注3)	11,660	11,817	+157	+1.3%
海外たばこ事業 為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益(注2)(注3)(注4)	12,600	12,623	+23	+0.2%

(注1)：国内たばこ事業の輸入たばこ配送手数料収益等を控除

(注2)：海外たばこ事業は、1-12月期の予想

(注3)：海外たばこ事業の物流事業、製造受託等を控除

(注4)：12年3月期と同じ現地通貨の対ドルレートを使用した場合の海外たばこ事業自社たばこ製品売上収益

3.事業セグメント別営業利益及び調整後EBITDA(注1)

（単位：億円、%）

		13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
全社	営業利益	4,930	5,110	+180	+3.7%
	国内たばこ 営業利益	2,280	2,300	+20	+0.9%
	海外たばこ 営業利益(注2)	2,780	2,895	+115	+4.1%
	医薬 営業利益	-190	-180	+10	―
	飲料 営業利益	25	25	―	―
	加工食品 営業利益	-65	-80	-15	―
	その他/消去 営業利益	100	150	+50	+50.0%
全社	調整後EBITDA(注1)	5,950	6,120	+170	+2.9%
	国内たばこ 調整後EBITDA(注1)	2,695	2,715	+20	+0.7%
	海外たばこ 調整後EBITDA(注1)(注2)	3,320	3,430	+110	+3.3%
	医薬 調整後EBITDA(注1)	-155	-145	+10	―
	飲料 調整後EBITDA(注1)	125	125	―	―
	加工食品 調整後EBITDA(注1)	70	65	-5	- 7.1%
	その他/消去 調整後EBITDA(注1)	-110	-70	+40	―

（参考 ドルベース）　（単位：百万ドル、%）

	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
海外たばこ事業 調整後EBITDA(注1)(注2)	4,200	4,302	+102	+2.4%
海外たばこ事業 為替一定ベース 調整後EBITDA(注1)(注2)(注3)	4,750	4,830	+80	+1.7%

（注1）：調整後EBITDA＝営業利益＋有形資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋のれんの減損±リストラクチャリングに係る収益及び費用

（注2）：海外たばこ事業は、1-12月期の予想

（注3）：12年3月期と同じ現地通貨の対ドルレートを使用した場合の海外たばこ事業調整後EBITDA

4.連結キャッシュ・フローデータ

（単位：億円、%）

	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
FCF(億円)(注)	2,700	3,000	300	11.1%

（注）：FCF＝営業活動キャッシュフロー＋投資活動キャッシュフロー ただし以下の項目を除外
営業活動キャッシュフローから利息及び配当金の受取額とその税影響額/利息の支払額とその税影響額
投資活動キャッシュフローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出/投資の売却及び償還による収入/定期預金の預入による支出/定期預金の払出による収入/その他

*13年3月期予想FCF数値はNakhla社買収を織り込んでいない

5.資本的支出

（単位：億円、%）

		13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率
資本的支出		1,550	1,380	-170	-11.0%
	国内たばこ事業	830	720	-110	-13.3%
	海外たばこ事業(注)	430	370	-60	-14.0%
	医薬事業	60	60	―	―
	飲料事業	110	110	―	―
	加工食品事業	60	60	―	―
	その他/全社・消去	60	60	―	―

（注）：海外たばこ事業は、1-12月期の予想

6.業績予想の主な前提条件

国内たばこ事業	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率	
JT販売数量(注)	1,155	1,155	―	―	億本

（注）：JT販売数量には国内免税販売分及び中国事業部分を含まない。

海外たばこ事業(注1)	13年3月期 前回予想	13年3月期 今回予想	増減	増減率	
販売数量(注2)	4,370	4,365	-5	- 0.1%	億本
GFB販売数量	2,680	2,688	+8	+0.3%	億本
円/USドルレート	79.00	79.81	+0.81	1.0%安	円
RUB/USドルレート	31.50	31.07	-0.43	1.4%高	RUB
GBP/USドルレート	0.64	0.63	-0.01	1.4%高	GBP
EUR/USドルレート	0.80	0.78	-0.02	2.8%高	EUR
CHF/USドルレート	0.95	0.94	-0.01	1.3%高	CHF
TWD/USドルレート	29.80	29.57	-0.23	0.8%高	TWD

（注1）：海外たばこ事業は、1-12月期の予想

（注2）：製造受託を除き、Cigar/Pipe/Snus込み

国内JT製品データ集

（注）: 表中の数値には中国、香港、マカオ市場および国内免税市場販売分は含まれておりません。

国内たばこ事業関連係数

1. 四半期別販売数量

（単位:億本）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	360	506	203	278	1,346
2011年度	184	325	300	275	1,084
2012年度	294	302	298		

2. 四半期別定価代金

（単位:億円）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	5,355	7,531	4,134	5,670	22,690
2011年度	3,736	6,625	6,100	5,603	22,065
2012年度	5,967	6,129	6,052		

（注）: 販売定価代金 ＝ 販売数量 × 小売定価

3. 四半期別千本当税抜売上高 / 千本当売上収益

（単位:円）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	4,054	4,052	5,539	5,533	4,582
2011年度	5,444	5,516	5,509	5,515	5,502
2012年度	5,508	5,505	5,499		

（注）: 本項目では、販売定価代金から販売店マージン、消費税を差し引いたものを売上高としております。
千本当税抜売上高/千本当売上収益＝｛販売定価代金－販売店マージン－消費税－たばこ税（国税）－たばこ税（地方税）－たばこ特別税（国税）｝／ 販売数量 ×1,000

4. 四半期別シェア

（単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	64.5	65.1	62.7	62.6	64.1
2011年度	40.8	59.3	58.7	59.2	54.9
2012年度	59.4	59.7	59.6		

伸張セグメントシェア

1. 四半期別タール1mgセグメントシェア

①JT タール1mg製品市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	15.7	15.2	15.2	15.4	15.4
2011年度	9.8	14.1	14.1	14.3	13.2
2012年度	14.4	14.2	14.3		

②1mg市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	24.7	23.7	24.0	24.3	24.2
2011年度	24.7	23.9	24.1	24.4	24.3
2012年度	24.5	24.2	24.4		

③セグメント内シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	63.6	64.1	63.3	63.5	63.7
2011年度	39.6	58.8	58.5	58.7	54.2
2012年度	58.8	58.7	58.6		

2. 四半期別メンソールセグメントシェア

①JT メンソール製品市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	8.4	8.0	8.7	8.4	8.3
2011年度	3.2	6.3	6.6	6.9	5.8
2012年度	7.5	7.6	7.4		

②メンソール市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	23.9	23.3	25.7	25.3	24.3
2011年度	26.1	24.2	25.1	25.0	25.1
2012年度	25.6	25.7	25.6		

③セグメント内シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	35.2	34.1	33.8	33.3	34.2
2011年度	12.4	26.2	26.4	27.5	23.2
2012年度	29.3	29.4	28.9		

3. 四半期別440円以上製品セグメントシェア

①JT 440円以上製品市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	5.1	4.7	17.4	16.7	9.3
2011年度	8.1	15.1	14.9	14.8	13.4
2012年度	14.7	14.8	14.5		

②440円以上市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	24.7	24.4	38.3	37.4	29.4
2011年度	37.6	36.4	37.0	36.6	36.9
2012年度	36.6	36.9	39.5		

③セグメント内シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	20.7	19.5	45.5	44.7	29.1
2011年度	21.5	41.3	40.2	40.4	36.2
2012年度	40.1	40.2	36.7		

（注）: 2010年10月以前は320円以上

4. 四半期別D-spec製品シェア

（単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2010年度	10.91	10.47	10.44	11.02	10.70
2011年度	5.41	9.19	9.29	9.86	8.51
2012年度	9.70	9.76	9.62		

医薬事業　臨床開発品目一覧（2013年1月31日現在）

開発名(一般名など)	開発段階	主な適応症	作用機序/剤形	詳細	権利
JTK-303 （elvitegravir）	国内： -配合錠 申請中 -単剤 申請準備中	HIV感染症	インテグラーゼ阻害 /経口	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害する	米国ギリアド・サイエンシズ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出 (同社での開発状況) -配合錠 欧州　申請中 -単剤 米国・欧州　申請中
JTT-705 （dalcetrapib）	国内：Phase2	脂質異常症	CETP（コレステリルエステル転送蛋白）モジュレート /経口	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL(低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール)に転送するCETP活性を調節することにより、血中HDLを増加させる	スイスのロシュ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出 （2012年5月7日、同社では開発中止を公表）
JTT-302	海外：Phase2	脂質異常症	CETP（コレステリルエステル転送蛋白）阻害 /経口	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL(低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール)に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる	
JTT-751 （クエン酸第二鉄水和物）	国内：申請中	高リン血症	リン吸着剤 /経口	消化管内で食物から遊離するリンを吸着することで、リンの体内吸収を抑える	米国ケリックス・バイオファーマシューティカルズ社より日本における開発・商業化権を導入 （鳥居薬品と共同開発）
JTT-851	国内：Phase2 海外：Phase2	2型糖尿病	GPR40（G蛋白質共役型受容体）作動 /経口	グルコース依存的にインスリン分泌を促進し、高血糖を是正する	
JTZ-951	国内：Phase1 海外：Phase1	腎性貧血	HIF-PHD（低酸素誘導因子-プロリン水酸化酵素ドメイン含有蛋白）阻害 /経口	HIF-PHDを阻害することにより，造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	
JTE-051	海外：Phase1	自己免疫・アレルギー疾患	ITK（インターロイキン-2誘導型T細胞キナーゼ）阻害/経口	免疫反応に関与しているT細胞を活性化するシグナルを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	
JTE-052	国内：Phase1	自己免疫・アレルギー疾患	JAK（ヤヌスキナーゼ）阻害/経口	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	

*開発段階の表記は投薬開始を基準とする

前回（2012年10月30日）公表時からの変更点：

JTK-303を含む配合錠について、日本国内における製造販売承認申請を実施（2012年12月6日）

JTT-751について、日本国内における製造販売承認申請を実施（2013年1月7日）